

商 工 労 政 課

○原油価格・物価高騰等緊急対策事業

1 伊勢のお店応援商品券事業

物価高騰の影響を受ける事業者を支援するため、プレミアム付き商品券の発行等を行う伊勢商工会議所に対し、補助金を交付した。

(1) 補助金額

交付先	補助金額	備考
伊勢商工会議所	246,786,000 円	プレミアム相当分 183,092,295 円 事務費 63,693,705 円

(2) 商品券の概要

券種		電子商品券	紙商品券
発行数		75,000 セット	50,000 セット
額面		6,500 円分 (共通券 2,000 円分、 中小規模店専用券 4,500 円分)	6,500 円分 (共通券 1,000 円券×2 枚、 中小規模店専用券 500 円券×9 枚)
販売額		5,000 円	5,000 円
1 次 販売	予約申込期間	5. 9. 1 ~ 5. 9. 29	5. 9. 1 ~ 5. 9. 29
	販売期間	5. 10. 18 ~ 5. 11. 22	5. 10. 23 ~ 5. 11. 22
2 次 販売	販売期間	5. 12. 5 ~ 6. 1. 31 (先着販売)	販売なし
利用期間		5. 10. 23 ~ 6. 1. 31	5. 10. 23 ~ 6. 1. 31
利用方法 (支払単位)		スマートフォンでお店に置いて ある QR コードを読み取る (1 円単位)	紙の商品券を利用 (1,000 円または 500 円単位)
利用可能店舗		伊勢市内の小売業・飲食業・サービス業などの登録店舗 1,117 店舗	

(3) 販売結果

種類	発行総額	販売額面総額 (A)	換金総額 (B)	換金率 (B/A)
電子商品券	円 487,500,000 (112,500,000)	円 473,330,000 (109,230,000)	円 472,945,943 (109,141,372)	% 99.9
紙商品券	325,000,000 (75,000,000)	321,769,500 (74,254,500)	320,454,000 (73,950,923)	99.6
計	812,500,000 (187,500,000)	795,099,500 (183,484,500)	793,399,943 (183,092,295)	99.8

※ () はそれぞれの額のプレミアム相当分

2 中小企業者物価高騰支援金

物価高騰が続くなか、中小企業者の負担軽減及び事業継続を支援するため、個人事業

主に3万円、法人に5万円の支援金を交付した。

本事業の実施にあたっては、申請の受付や、その内容の審査、また交付決定の通知などの業務を伊勢商工会議所へ委託した。

(1) 交付実績

交付件数	交付金額	備考
5,447件	201,630,000円	個人事業主3,536件(106,080,000円) 法人1,911件(95,550,000円)

(2) 伊勢市中小企業者物価高騰支援金事業業務委託

- ア 委託先 伊勢商工会議所
- イ 委託料 11,940,482円
- ウ 履行期間 令和5年12月20日～令和6年3月25日

○商工関係

1 商店街等振興対策事業

交通環境の変化や大型店の郊外への出店などを要因として、中心市街地商店街等の集客力・求心力が弱体化している。このため、地域のコミュニティ機能の担い手としての役割が期待されている商店街等を含む中心市街地の活性化を図るため、伊勢まちづくり株式会社が実施する取り組みに対して、負担金を支出した。

(1) 商店街等空店舗対策事業

中心市街地商店街等の集客力の向上及び機能回復の促進を目的として、中心市街地商店街等の空店舗の解消を図るため、空店舗対策を実施する商店街等に対し、伊勢まちづくり株式会社が行う補助事業に負担金を支出した。

また、令和5年度から店舗兼居宅で出入口が同じなどの事由により貸し出しができない空店舗の解消を図るため、その空店舗の所有者に対して、内装工事費を助成する制度を新たに設けた。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商店街等空店舗対策事業」の実績

	実施主体(商店街等)	対象店舗の名称	対象店舗の業種	補助金額
継続	伊勢高柳商店街振興組合	北海道屋台村	飲食店	円 140,000
新規	伊勢高柳商店街振興組合	エヌシーティ	サービス業	1,280,000
	伊勢市駅前商店街振興組合	NoAH	美容院	1,020,000
	外宮参道発展会	ビリオン珈琲	飲食店	1,600,000
	外宮参道発展会	伊勢の苔玉やさん	サービス業	875,000
	伊勢銀座新道商店街振興組合	喫茶・喫酒HADASHI	飲食店	913,000
貸出	伊勢高柳商店街振興組合	グラシヤス	—	850,000
計(7件)				6,678,000

(2) 商店街等活性化対策事業

商店街等の発展及び活性化を図るため、消費者にとって魅力のある商店街づくりや賑わいの創出を行う商店街等に対し、伊勢まちづくり株式会社が行う補助事業に負担金を支出した。令和5年度においては、コロナ禍からの復興を目的とする事業に関しては、継続事業であっても新規事業の補助上限額と同額の350千円とした。

ア 伊勢まちづくり株式会社が実施した「商業まちづくり補助金事業」の実績

	実施主体（商店街等）	事業名	補助金額
継続	外宮参道発展会	外宮さんちびっこ博士グランプリ及び、竹あかりの献灯	円 250,150
	伊勢銀座新道商店街振興組合	しんみちイルミネーションプロムナード・山商×しんみちフェスタ	350,000
	伊勢高柳商店街振興組合	第2回北海道フェア	350,000
新規	伊勢市駅前商店街振興組合	伊勢市駅前商店街令和5年度活性化	245,000
	伊勢高柳商店街振興組合	第1回高柳ビアガーデン～大人の夜店～	232,250
	伊勢市商店街連合会	伊勢やまだ大学×立命館大学高田ゼミ連携プロジェクト	103,000
計（6件）			1,530,400

(3) 商店街等通行量調査実証実験事業

各商店街等におけるにぎわい創出の効果や、来街者の動向を把握し、今後の商店街等の活性化に対する指標とするため、定点AIカメラ等の機器を用いて年間を通じた調査を行う伊勢まちづくり株式会社に対して、負担金を支出した。

実施主体	事業名	負担金額
伊勢まちづくり株式会社	商店街等歩行者通行量調査システム運用保守管理業務委託	4,594,502円

2 商業活性化推進事業

(1) 商業魅力アップ支援事業補助金

伊勢市内の商業振興を図るため、地域住民及び観光客のニーズに応える商業環境の整備やにぎわいの創出に新たに取り組む商業団体等に対して、事業費の一部を補助した。

交付先	事業名	補助金額
外宮参道発展会	とぶさたてプロジェクト	円 992,000
伊勢市駅前商店街振興組合	商店街活性化事業	333,000
計（2件）		1,325,000

(2) 地域おこし協力隊事業

中心市街地における居住人口の減少、商店街等の賑わいの創出や回遊性の促進などの課題の解決、また、地域資源の利活用に向けて、地域外の人材を誘致し地域活動に従事してもらうことで地域力の維持・強化に取り組み、地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊員を委嘱した。

令和5年度には、令和3年度に受け入れた「観光魅力創出部門・企業協働型」1名に対し、引き続き地域おこし協力隊員を委嘱し、委託契約に基づき地域活動に従事してもらった。加えて、「中心市街地活性化部門・企業協働型」及び「観光魅力創出部門・地域産業振興型」の募集を行い、選考の上で各部門1名ずつを合格として委嘱し、委託契約に基づき地域活動に従事してもらった。

なお、地域おこし協力隊として、上記3名の他に「伊勢根付継承・啓発部門」1名を委嘱した（「9 ものづくり推進事業」に記述）。

ア 観光魅力創出部門・企業協働型（神楽サロン有限会社社員）

氏名	着任日～任期満了日	転入元
高橋 千典	4. 3. 1～ 7. 2. 28	埼玉県越谷市

イ 中心市街地活性化部門・企業協働型（JUING 合同会社駐在）

氏名	着任日～任期満了日	転入元
遠藤 麻友	5. 7. 20～ 8. 7. 19	神奈川県茅ヶ崎市

ウ 観光魅力創出部門・地域産業振興型（商工労政課駐在）

氏名	着任日～任期満了日	転入元
黒川 敬子	6. 3. 15～ 9. 3. 14	大阪府大阪市

3 地域産品販売促進事業

公益社団法人伊勢市観光協会等の関係団体と連携し、伊勢の食材や特産品などの認知度向上及び販路拡大を図るとともに、中小企業者が出展する商談会等の出展料の一部を補助した。

(1) 物産展等

伊勢の食材や特産品などの地域資源を全国に発信し、認知度の向上及び販路拡大を図るため、「野口みずき杯 2023 中日三重お伊勢さんマラソン」の開催日に会場周辺で物産展を開催した。令和2年度及び令和3年度については、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受け、大会自体の開催が中止となり、令和4年度は会場内での飲食を禁止してお土産のみの物販を行ったが、令和5年度については4年振りに飲食も可能として開催した。

また、公益社団法人伊勢市観光協会と連携し、北海道札幌市において、期間限定店舗「I S E S H O P」を設置し、地域産品の販売及びPRと観光誘客に向けたPRを行った。「I S E S H O P」の設置にあたっては、観光誘客課と連携し、株式会社エフエム北海道のラジオ番組を北海道全域へ放送するとともに、番組ホームページやSNSも活用し情報発信することで、集客に努めた。

ア 物産展等の状況

開催日	内 容	場 所
5. 12. 2 ～ 5. 12. 3	野口みずき杯 2023 中日三重 お伊勢さんマラソン 物産展	三重県営サンアリーナ周辺 伊勢フットボールヴィレッジ駐車場 (三重県伊勢市)
6. 3. 1 ～ 6. 3. 12	期間限定店舗「I S E S H O P」	さっぽろ地下街 オーロラタウン (北海道札幌市)

イ 期間限定店舗「ISE SHOP」実績

出品	売上（税抜き）	1日平均売上	売上品数	客数
30事業者 72品目	円 5,137,867	円 428,155	点 4,840	人 2,778

(2) 伊勢市商談会等出展支援事業補助金

市内の中小企業者及び中小企業団体等の販路拡大及び新規需要開拓を促進するため、国内外における商談会や見本市等に出展する中小企業者に対し、補助金を交付した。

また、申請者が固定化されてきており、年度の途中で予算額に達する状況が続いていたことから、これまで出展経験がない中小企業者等による活用も促進するため、令和5年度から同一の補助対象者が当該補助金を利用できる回数は、通算して3回までとした。

区分	補助件数	補助金額
国内開催	11件	1,294,540円
国外開催	1件	250,000円

(3) 独立行政法人日本貿易振興機構との連携

市内の中小企業者の海外における新規需要開拓や販路拡大の促進を図るため、独立行政法人日本貿易振興機構三重貿易情報センターに分担金を支出し、貿易相談等に対応するとともに、海外ビジネスを支援する環境を整えた。

内容	件数
貿易・投資相談	78件
海外ビジネス支援	3件

(4) 伊勢市ECポータルサイトを通じた販路拡大

令和4年度に制作・公開した、市内事業者の消費者向け物販系EC（オンラインショッピング）サイトを網羅的に集めて紹介するポータルサイト「ISE ONE（イセ・ワン）」の運用を通じ、インターネット上での地域産品販売促進に取り組んだ。

令和5年度には、同サイトの制作業務受託者であった株式会社日本デザインセンターに委託し、全国的に幅広い年齢層から「良いデザインを選ぶ賞」として認知されている「グッドデザイン賞」に応募したところ、2次審査を通過できず受賞には至らなかったが、アクセス数の獲得のための認知度向上という課題に向け、選考過程で制作した動画を元にしたPR用動画2本が成果物として得られた。

- ・委託事業者：株式会社日本デザインセンター 代表取締役社長 原 研哉
- ・契約期間：令和5年5月12日～令和6年3月25日
- ・事業費：1,698,840円

	令和5年度計	月平均
ユニークユーザー数	4,737	394.75
セッション数	6,529	544.08
ページビュー数	10,831	902.58

また、運用は公益社団法人伊勢市観光協会の協力を得ながら行った。

・ レンタルサーバー年間使用料	50,160 円・・・①
・ CMS ソフトウェア年間使用料	49,500 円・・・②
・ 事務費（（①+②）×10%）	9,966 円

計（公益社団法人伊勢市観光協会への負担金） 109,626 円

令和 5 年度末時点での掲載事業者数は、令和 4 年度末時点の 117 事業者から 11 事業者を追加し、128 事業者となった。

4 経営改善普及事業

伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が実施する中小企業者の経営改善及び経営強化に向けた取り組みを支援するため、経営指導事業等に要する経費に対し、補助金を交付した。

また、中小企業者への経営指導の充実化、中小企業者が抱えている課題の解決を図るため、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が行う専門家派遣に係る経費に対し、補助金を交付した。

（1）経営改善普及事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 伊勢中小企業相談所	中小企業者に対する ・ 講習会、セミナーの開催 ・ 融資相談、経営指導、税務相談など	円 10,000,000
伊勢小俣町商工会	中小企業者に対する ・ 経営指導や記帳継続指導など ・ 講習会、個別相談会の開催など	6,850,000
計（2件）		16,850,000

（2）専門家派遣事業補助金

交付先	事業内容	補助金額
伊勢商工会議所 伊勢中小企業相談所	中小企業者への相談対応や経営指導の充実化を図るため、中小企業者が抱えている課題に対して専門的・実践的な指導、助言を行う専門家を派遣する。	円 455,000
伊勢小俣町商工会		432,000
計（2件）		887,000

5 中小企業信用保険法の規定による中小企業者の認定

中小企業者が三重県信用保証協会の信用保証を受けられる融資金額は、中小企業信用保険法によりその上限が定められているが、営業不振や自然災害の発生など緊急の事由により資金需要が発生した際、認定要件に該当する場合に、一般の保証枠とは別枠の信用保証を受けることができる。

別枠の信用保証による新たな融資が受けられるように、中小企業信用保険法第 2 条第 5 項に基づく認定を行った。

認 定 要 件	認定件数
第 5 項第 4 号：突発的災害（自然災害等）	117 (746)
第 5 項第 5 号：業況の悪化している業種（全国的）	24 (259)
計	141 (1,005)

※（ ）は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に起因する令和元年度以降の認定総数

6 経営力向上支援事業

中小企業者の持続的発展を促し地域経済の活性化を図るため、三重県融資制度及び日本政策金融公庫融資制度のうち対象となる融資を受けた場合に、その融資に係る利子の一部を補助した。

また、中小企業者の挑戦の後押し及び意欲の向上を図るため、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が行う中小企業者の経営課題の解決に向けた取り組みを支援する事業に対し、補助金を交付した。

（1）経営力向上支援事業利子補給補助金

平成 29 年 4 月 1 日以降に、三重県中小企業融資制度の小規模事業資金及びみえ経営向上支援資金並びに日本政策金融公庫国民生活事業の小規模事業者経営改善資金、小規模事業者経営発達支援資金、中小企業経営力強化資金、生活衛生関係営業経営改善資金及び企業再建資金の融資を受けた場合、その融資に係る利子の一部を補助した。

融 資 名	補助件数	補助金額
小規模事業資金	18 件	543,152 円
小規模事業者経営改善資金	73	2,474,254
生活衛生関係営業経営改善資金	17	357,225
企業再建資金	3	33,782
計	111	3,408,413

（2）三重県版経営向上計画実施支援補助金

三重県版経営向上計画のうちステップ 2（経営課題の解決に向け具体的に取り組もうとする計画）又はステップ 3（経営課題に対する解決策を本格的に実行しようとする計画）の認定を受けた事業所が、認定された計画に基づき実施する経営課題の解決に向けて行う取り組みに係る経費の一部を補助した。なお、伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会が中小企業者への補助を行うため、市は伊勢商工会議所中小企業相談所及び伊勢小俣町商工会に対し、補助金を交付した。

また、店舗のリニューアルに対する支援を求める意見が多くあったため、市内中小企業者の経営向上に対する支援として、令和 5 年度から店舗の改装等の費用を補助対象経費とした。

交付先	補助金額	事業者数
伊勢商工会議所中小企業相談所	円 4,013,000	社 22
伊勢小俣町商工会	1,200,000	6
計	5,213,000	28

7 創業支援事業

創業や第二創業、事業所の移転を促進することで雇用の創出及び移住・定住の促進を図るため、新たに市内に事業所を設置し創業・移転を行う者に対し、創業等に必要となる経費の一部の補助、また、創業関連融資制度のうち対象となる融資を受けた場合にその融資に係る利子の一部の補助や信用保証協会の保証料の補助を行った。

また、関係各課及び関係団体と連携し、創業支援策のPRを通じてUIJターン希望者の移住促進に取り組んだ。

(1) 創業・移転促進補助金

創業や事業所移転による産業の振興、移住・定住の促進を図るために、市内で創業を行う者、市内で第二創業を行う者、市外から新たに伊勢市に事業所（本店）を移転しようとする者の創業・移転に係る経費の一部を補助し、補助を受けた29社が年度内に創業や事業所移転を行った。

なお、令和5年度に事業着手したが、審査時期の都合等で年度内に事業完了しなかった6件については、次年度へ繰り越した。

区分	補助件数	補助金額	備考
令和4年度申請・令和5年度交付決定	件 9	円 (注) 7,168,000	市内創業6社、移住創業3社
令和5年度申請	20	13,193,000	市内創業16社、移住創業3社 事業所移転1社
賃料分2年目 (前年度創業者)	6	828,000	賃料分が2か年度にわたる前年度創業者の賃料分のみ
以上 計	35	21,189,000	
次年度へ繰越	6	3,353,000	補助金額は交付決定額

(注) 繰越明許費(5,646,000円)を含む。

(2) 創業・再挑戦アシスト資金保証料補給補助金

創業者のリスク軽減を図り、創業しやすい環境を整えることを目的として、三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成25年4月1日から平成29年3月31日までに受けた事業者（貸付実行時に市内に主たる事業所がある、又は設置しようとする事業者）に対し、保証料の補給補助を行った。

補助件数	補助金額
14件	301,236円

(3) 創業・再挑戦アシスト資金利子補給補助金

創業者のリスク軽減を図り、創業しやすい環境を整えることを目的として、三重県の融資制度である創業・再挑戦アシスト資金の融資を平成29年4月1日以降に受けた事業者（申請時に市内に主たる事業所がある、又は設置しようとする事業者）に対し、その融資に係る利子の一部を補給補助した。

補助件数	補助金額
72 件	3,885,393 円

8 伊勢市住宅リフォーム促進事業補助金

市内住宅関連産業の振興を促進し、地域経済の活性化を図るため、市内住宅関連業者による住宅のリフォームを行う者に対し、補助金を交付した。

なお、令和5年度から住宅のみを対象とし、補助上限額を5万円とした。

区 分	申請数	補助金額（交付決定額）
住宅・店舗 併 用	件 5	円 250,000
住 宅	196	9,488,000
計	201	9,738,000

9 ものづくり推進事業

(1) 新産業創出支援事業補助金

新たな製品開発や新産業の創出に取り組む中小製造業者又はその団体の育成を図るため、中小製造業者等が行う新製品・新技術の研究開発に対し、大学教授をはじめとする学識経験者等で構成する審査委員会において申請内容の審査を受けた上で、交付決定することとしている。令和5年度には1件の申請があったが、申請者の都合により申請が取り下げられ、再募集を行ったが申請がなく、結果として年度内の交付決定は0件となった。

なお、令和4年度内に交付決定し、事業計画の変更により年度内に事業が完了せず繰り越した1件について、令和5年度に実績報告を受けて審査委員会に諮ったところ補助金交付を妥当とする意見が示され、交付を確定して補助金を交付した。

交付先	事業内容	補助金額
株式会社A-LINE	「えびやのビスク」の研究開発	2,000,000 円

(2) 伝統工芸品等再生支援事業補助金

伝統工芸品産業の振興を図るため、製造業者等が行う後継者育成等の伝統工芸品産業の再生及び発展につながる事業に要する経費に対し、補助金を交付した。

交付先	事業内容	補助金額
株式会社宮忠	神棚商品写真再撮影事業	300,000 円

(3) 株式会社三重ティーエルオー及び公益財団法人三重県産業支援センターへの加入

中小企業者と大学との交流支援に取り組み、かつ、県内の大学等の研究成果や新技術を産業界に移転する活動を積極的に推進するなど、産学官連携の拠点と位置づけられている株式

会社三重ティーエルオーに継続加入し、市内中小企業者が学術機関への技術相談や大学等の技術やノウハウの収集などが容易にできる環境を整えた。

また、企業経営に役立つ施策情報や研修会の案内などの各種情報を収集し、市内企業への支援に活用するため、公益財団法人三重県産業支援センター特別情報会員に継続加入した。

(4) 地域おこし協力隊事業

「2 商業活性化推進事業」と同様の趣旨で、地域外の人材を誘致し地域活動に従事してもらうことで地域力の維持・強化に取り組み、地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊員を委嘱した。

令和5年度には「伊勢根付継承・啓発部門」の募集を行い、選考の上で1名を合格として委嘱し、委託契約に基づき地域活動に従事してもらった。

ア) 伊勢根付継承・啓発部門

氏名	着任日～任期満了日	転入元
田中 彩音	5. 11. 13～ 8. 11. 12	大阪府大阪市

10 産業支援センター管理運営事業

(1) 伊勢市産業支援センター

平成24年度から、専門性を向上させ効率的・効果的に業務を進めるため指定管理者制度を導入し、指定管理者は、施設の管理運営と企業訪問による課題の聴き取り及び解決、起業家の育成、各種講習会の開催などに取り組んだ。

同施設は、平成20年4月の開設以来15年が経過し、試験機器等の老朽化や起業家支援室等の利用者減少といった課題があったため、令和5年度末をもって廃止した。

また、同センター廃止後の産業支援のあり方について、伊勢商工会議所及び伊勢小俣町商工会と協議・検討を行い、同センター事業の製造業を中心としたソフト支援を継承するとともに創業支援の強化を図るため、令和6年4月から実施する新たな支援体制の構築に向けて準備を進めた。

- ・指定管理者 伊勢商工会議所 会頭 山野 稔
- ・指定管理期間 令和4年4月1日～令和6年3月31日（2年間）
- ・指定管理料 総額88,675,400円（令和5年度44,337,700円）

ア 創業支援

(ア) 創業支援員の配置

新しい事業の実現のため、起業家とともに課題を分析し、解決のための手法の提案や、経営・財務などの専門家との連携など、起業家の事業活動を総合的にサポートする創業支援員を常勤で配置した。

外部相談件数	257件
内部相談件数	26件

- ・起業・創業セミナー&交流会

実施回数：10回、延べ参加者数：170人

- ・女性起業セミナー&座談会

実施回数：3回、延べ参加者数：41人

(イ) 起業家支援室の提供

利用者名	利用期間	事業内容
合同会社メグリア	4. 4～5. 12	職業紹介事業、人材コンサルティング事業
森島 大吾	5. 5～6. 3	高齢者福祉施設向けのセミナー事業、コミュニティ運営事業

(ウ) 起業準備支援室の提供

利用者名	利用期間	事業内容
松岡 直希	4. 8～6. 1	マラソン大会、ランニングイベント等の企画、運営等
森島 大吾	4. 5～5. 4	高齢者福祉施設向けのセミナー事業、コミュニティ運営事業

イ 経営支援（企業力の強化）

(ア) 企業支援員及び職員による企業訪問

市内の製造業を中心とした中小企業者の活性化を図るため、各製造業者の課題を把握しその解決に向け、関連支援機関等への橋渡しや各種支援策の紹介を行い、中小企業者の円滑な事業活動を支援する「企業支援員」を配置した。

訪問件数	延べ719件（711社）
課題数	13件
課題解決件数	13件

(イ) 経営支援に関するセミナーの開催

経営改善や防災・減災等をテーマに時流や企業ニーズに合ったセミナー・講習会を開催した。

実施回数：4回、延べ参加者数：101人

(ウ) 食の開発支援

- ・蕎麦打ち講座

実施回数：5回、延べ参加者数：21人

- ・食の開発スペースの貸出

貸出件数：13件

(エ) 施設の有効活用による支援

開放試験室や材料試験室に設置の各種試験機器の有効活用により、中小企業者及び起業家の円滑な事業活動の支援を行った。

使用件数：25件

ウ 販売力向上・販路拡大支援（企業力の強化）

(ア) 販売力向上セミナー・販路拡大支援セミナーの開催

- ・販売力向上セミナー

実施回数：3回、延べ参加者数：61人

・販路拡大支援セミナー

実施回数：2回、延べ参加者数：21人

(イ) 大規模展示会への出展支援

「第18回しんきんビジネスマッチングビジネスフェア2023」に市内中小企業者とともに共同で出展した。

・開催日：令和5年10月11日（水）

・開催場所：ポートメッセなごや 第3展示館

・参加企業：5社

エ 人材育成支援（企業力の強化）

(ア) セミナーの開催

地域製造業者の管理者育成等を目的としたセミナーを開催した。

実施回数：2回、延べ参加者数：22人

オ 情報化推進支援（企業力の強化）

(ア) セミナー等の開催

インボイス制度やChatGPTをテーマに時流や企業ニーズに合ったセミナー・個別相談会を開催した。

実施回数：3回、延べ参加者数：87人

カ 新分野進出支援（企業力の強化）

(ア) セミナーの開催

新分野への進出を支援するため、補助金の有効活用を促すセミナーを開催した。

実施回数：1回、参加者数：54人

キ 地域伝統工芸の振興支援

(ア) 技術講習会・講座等の開催

技術習得だけに終始せず起業スキルを身に付けることを目的として、伊勢山田傘などの工芸講座を作業実習室にて開催した。

講座・セミナー名	回数	延べ参加者数
伊勢山田傘講座	6回	29人
水引細工講座	12	72
ジュエリー講座	12	72

(イ) 伝統工芸品PR事業

伊勢市産業支援センター内で伝統工芸品の展示やパネルの掲示を行った。

ク 雇用・就労支援

市内中小企業者の人材確保の足がかりとして、大学生及び高校生並びに教職員を対象に市内中小企業者の見学会等を開催した。

- ・三重大学工学部の学生及び教職員を対象とした製造企業視察

実施回数：5回、延べ参加者数：260人

- ・宇治山田商業高等学校の生徒及び教職員を対象とした企業説明会

実施回数：1回、参加者数：165人

ケ 他機関の技術開発支援事業補助金等獲得支援

市内中小企業者に対して、事業再構築補助金等の申請に関して支援を行った。

支援事業者数：2社

(2) 伊勢市産業支援センター運営協議会の開催

伊勢市産業支援センターの円滑かつ適正な運営を図るため、市内中小企業者や関係団体などで構成する運営協議会を開催し、指定管理者による運営についての意見聴取を行い、市内中小企業者の意見等を可能な限り施策に反映させるとともに、同センター廃止後の伊勢市の産業支援のあり方の協議を行った。

- ・第1回運営協議会：令和5年7月28日

- ・第2回運営協議会：令和6年3月28日

(3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
朝熊町 地内	伊勢市産業支援センター 誘導標識更新工事	看板更新工一式	円 1,276,000	6. 2. 27	6. 3. 22

11 消費生活関連事業

(1) 消費生活相談業務

令和4年4月1日から連携市町とともに広域化した伊勢市消費生活センターにおいて、市民はもとより連携市町の住民からも寄せられる架空請求や悪質商法など消費生活トラブルに関する相談に、専門の相談員が対応した。主に電話又は対面（窓口）により、相談者への助言や相談内容によっては事業者への確認や事業者との交渉の手助けなどを行うことでトラブルの早期解決に努め、市民・住民が安全・安心な消費生活を送ることができるように取り組んだ。

連携市町	鳥羽市、志摩市、玉城町、大紀町、南伊勢町
消費生活相談件数	1,145件 うち伊勢市 759件

(2) 啓発活動

消費者被害を未然に防ぐため、関係機関等と連携を取りながら、高齢者クラブを中心に出前講座を実施した。講座内容は、伊勢市消費生活センターの紹介や消費者被害から身を守るために気をつけることなどについて、最近の事例紹介を交え、またオリジナルの啓発動画などを使ったわかりやすいものとした。

悪質商法のターゲットにされやすい高齢者の注意を促すため啓発チラシを作成し、地域包括支援センター等と連携し高齢者の利用が見込まれる56施設での配架・配布を行った。

若年者に対しては、成年年齢引き下げに伴う啓発のため、市内の高等学校9校の2

年生全員を対象に、各校の協力のもと啓発チラシを配付したほか、連携市町と協力し各市町で開催された成人式において新成人に対し啓発パンフレットを配付した。

また、伊勢まつりなど市内で開催されたイベントにブース出展し、啓発物品の配布等により伊勢市消費生活センターの周知を図ったほか、市庁舎や図書館など市内の公共施設において展示啓発を行った。

このほか、市ホームページに相談事例や啓発情報を100回掲載したほか、「広報いせ」で6回、伊勢市公式LINEで24回消費生活に関する情報を発信した。

内 容	対 象	件数
消費生活出前講座等	高齢者クラブほか	14 件
高齢者向け啓発チラシ配布	地域包括支援センターほか	1
若年者向け啓発チラシ配布	市内高等学校2年生全員ほか	2
市内イベント出展啓発	イベント来場者	3
展示啓発	公共施設利用者	1

(3) 多重債務対策

多重債務に陥っている人が誰にも相談できず、解決の糸口さえ見つからないということがないように、伊勢市消費生活センターにて相談を受け付け、債務状況・家族構成等の基本的な事項を聴き取ったうえで、認定司法書士や弁護士事務所への紹介・相談予約を行った。多重債務者を確実に法律専門家へ繋げることで、多重債務問題の解決に努めた。

また、三重県司法書士会伊勢支部の協力を得て、毎月第3木曜日に無料多重債務相談会を開催した。

無料多重債務相談実施件数	13 件
--------------	------

○ 労政関係

1 雇用対策事業

(1) 若年求職者等支援事業

若年者の中には、離職を繰り返す方、働く意欲はあるものの就職に至らない方、働く意欲が低下するなど社会生活そのものが困難な方など、職業的な自立が困難な方が多数存在しており、その要因は多岐に及ぶ。

この状況に対応するために、若年無業者(いわゆるニート)等の支援の中核を担う拠点として特定非営利活動法人いせコンビニネットが厚生労働省から委託を受け開所している「いせ若者就業サポートステーション」に対し、下記の業務を委託し、若年無業者の支援に努めている。

また、就職氷河期世代支援のため、令和2年度からサポートステーションの対象年齢が40歳代まで引き上げられた。

ア 伊勢市若者就職総合支援業務委託

(ア) 実施期間 令和5年4月25日～令和6年3月31日

(イ) 委託先 特定非営利活動法人 いせコンビニネット

(ウ) 委託料 4,152,568円

委託内容	実施回数	延べ利用者数
①臨床心理士による心理カウンセリング	回 12	人 24
②適職診断等を用いた若者キャリア開発プログラム	30	60
③セミナー・講座	70	231
④ボランティア体験	25	45
⑤就労体験	69	123
⑥市内事業所企業見学会	9	24
⑦若者の就職支援を目的とした講演会の開催	1	参加者数 30

(エ) 就職者等の人数 17人

(2) 雇用就労支援事業

ア 女性の就職支援セミナー

就職経験のない女性、あるいは結婚、出産・育児、介護等で離職し再就職を考えている女性を対象に、就職に必要な知識やスキル等を学習するセミナーを開催した。

- ・開催日 令和5年11月17日(金)
- ・場 所 ハートプラザみその
- ・参加者数 会場11人、オンライン7人
- ・委託先 株式会社O-GOE
- ・委託料 484,000円
- ・履行期間 令和5年8月2日～令和6年3月15日
- ・委託内容 就職に必要な情報・知識を提供するためのセミナーの開催
- ・就職者等の人数 5人

イ 就業体験促進事業

地域企業への就業体験を支援することで、学生に地域企業の魅力を伝えるとともに、地域への関心を高めてもらうことを目的に、鳥羽市及び玉城町と連携した取り組みを行った。

- ・委託先 株式会社O-GOE
- ・委託料 2,277,000円(伊勢市1,366,200円、鳥羽市及び玉城町各455,400円)
- ・履行期間 令和5年8月2日～令和6年3月15日
- ・委託内容 学生と就業体験受入企業のマッチング、プログラム作成支援、特設サイトの構築等
- ・実 績 サイト掲載数 10社 エントリー人数 延べ18人
実施企業数 10社 参加学生数 延べ13人

ウ 障がい者雇用促進の取り組み

企業と障がいのある人との相互理解を深めるきっかけづくりを目的として、ハローワークと連携しながら、採用を前提としない障がい者と企業の交流会 in いせを開催した。

- ・開催日 令和6年2月9日（金）
- ・場 所 伊勢市生涯学習センターいせトピア
- ・内 容 企業向けセミナー、合同企業説明会
- ・参加者 企業説明会・・・企業数18社、支援機関数3機関
個別面談会・・・企業数15社、求職者数23名、
支援機関数7機関、教育機関数2機関

エ 南三重地域就労対策協議会

若者の地元就職・定着を目的に設立した南三重地域16市町で構成する南三重地域就労対策協議会（会長：松阪市長）に負担金を支出した。

- ・負担金 399,648円
- ・主な取組 就職マッチング支援サイトの運営、地域企業紹介動画作成・配信

オ 地元企業就職PR動画制作補助金

市内中小企業者等の方を対象に、人材を確保するため自社の魅力を発信する動画制作に要する経費の一部を補助した。

- ・補助金の額 補助対象経費に4分の3を乗じて得た額とし、100,000円を限度とする。

申請件数	補助額
2件	199,000円

カ ITパスポート取得支援補助金

情報処理技術に精通する者の確保及び育成を図るため、情報処理に関する基礎知識を習得していることを証明するITパスポート試験合格者に対して、受験に係る経費の一部を助成した。

- ・補助金の額 試験の受験手数料に3分の2を乗じて得た額とし、5,000円を限度とする。

補助件数	補助額
41件	205,000円

キ インターンシップ参加奨励補助金

大学生等が市内企業のインターンシップに参加した際にかかった交通費（鉄道賃、船賃、航空賃）と宿泊費に補助金を交付した。

- ・交通費 伊勢市職員の規定により計算した額の2分の1、15,000円を限度とする。
- ・宿泊費 1泊あたり3,000円、5泊分を限度

補助件数	補助額
11件	83,700円

(3) 中小企業退職金共済制度奨励補助金

従業員の福祉増進を支援するため、特定退職金共済制度または中小企業退職金共済制度に、新たに従業員を加入させた事業者に補助金を交付した。

- ・補助対象経費 新たに制度に加入させた従業員の掛金について、契約が成立した月から起算して、12ヶ月分の掛金の納付額
- ・補助金の額 補助対象経費の20% (12,000円/人/年を限度)

補助件数	補助額
51件	1,726,000円

2 勤労者福祉事業

(1) 伊勢地域勤労者福祉サービスセンター補助金

中小企業で働く勤労者の福祉制度の充実を推進し、併せて勤労者福祉の向上と中小企業の発展を図るため、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターに補助金を交付した。

- ・名称 一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンター
- ・所在地 八日市場町13番13号(サンライフ伊勢内)
- ・実施事業 生活安定事業、福利厚生事業(健康管理事業、教室事業、余暇活動事業、余暇施設事業)など
- ・補助金額 13,284,000円(うち伊勢市負担金10,359,000円)
- ・会員数 820事業所、5,202人(令和6年3月末時点)

(2) 勤労者ふれあい事業

一般社団法人伊勢志摩労働者福祉協議会等と共催で、2023福祉フェスティバル「勤労者ゆとりT・I・M・E you・ゆう・遊ing」を10月9日(月・祝)に県営サンアリーナで開催した。

3 高年齢者労働対策事業

高年齢者への就業機会の提供を通じて、生きがいや生活の充実を図ることを目的に設立された公益社団法人伊勢市シルバー人材センターに対して、管理運営費の補助を行った。

- ・名称 公益社団法人伊勢市シルバー人材センター
- ・所在地 西豊浜町141番地1
- ・実施事業 高齢者に相応しい臨時的・短期的な就業(軽作業)、福祉・家事援助サービス等の提供
- ・補助金額 18,443,000円
- ・会員数等 会員数743人、のべ就業人数68,589人、受託件数2,979件、契約金額353,065,873円(令和6年3月末時点)

4 サンライフ管理運営事業

平成 18 年 9 月から指定管理者制度を導入し、一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンターが指定管理者として施設管理を行った。

同施設は、昭和 56 年の開設以来 40 年以上が経過し、施設の老朽化のため、令和 5 年度末をもって廃止した。

- ・ 指定管理者 一般社団法人伊勢地域勤労者福祉サービスセンター
- ・ 指定管理料 5,053,000 円（令和 5 年度分）

（1）利用件数及び利用者数

区分	研修室	会議室	職業講習室	教養文化室	体育室	トレーニング室	計
利用件数	件 254	件 79	件 102	件 121	件 181	件 14,989	件 15,726
利用者数	人 2,884	人 1,102	人 2,356	人 1,749	人 3,835	人 14,989	人 26,915

（2）利用料収入

施設利用料	設備器具利用料	冷暖房設備利用料	計
15,039,520 円	345,790 円	354,090 円	15,739,400 円

（3）自主事業 利用者のニーズに沿った趣味づくり、健康づくりの教室を企画した。

区分	講座の種類と講座数	講座回数	延べ受講者数
趣味づくり	10 種 22 講座	360 回	7,016 人
健康づくり	10 種 28 講座	568	13,444
計	20 種 50 講座	928	20,460

5 労働福祉会館管理運営事業

労働者の福利増進及び市民の文化向上に寄与するため、会議室の貸室、維持管理を行った。

（1）使用件数及び使用者数

区分	大会議室	第 1 会議室	第 2 会議室	第 3 会議室	第 4 会議室	計
使用件数	件 85	件 330	件 254	件 44	件 153	件 866
使用者数	人 4,220	人 5,424	人 2,534	人 1,058	人 1,498	人 14,734

（2）使用料収入

施設使用料	設備器具使用料	冷暖房設備使用料	計
1,478,662 円	71,410 円	299,680 円	1,849,752 円

○産業支援関係

1 企業立地推進事業

(1) 企業訪問の実施

企業訪問や企業展へ参加することにより、立地に関する企業ニーズ、先進事例の情報把握を行った。

訪問地域	訪問件数	備考
県外	42件	首都圏15件、中京圏21件、関西圏6件
県内（市内除く）	1	—
市内	42	—
計	85	—

(2) 伊勢志摩定住自立圏共生ビジョンによる企業誘致

伊勢志摩地域の魅力や立地優遇制度のPRを行い、新たな企業の誘致や雇用の創出につなげるとともに、伊勢志摩の観光や物産の紹介をするなど、伊勢志摩を総合的にPRすることを目的にセミナーへ参加した。

- ・連携市町：鳥羽市、志摩市、玉城町、度会町、南伊勢町
- ・目的：三重県内では、道路交通網・リニア新幹線の整備状況から北勢方面への企業立地が盛んである。伊勢志摩地域には大規模な工業団地が無く、市町が個別にPRするのではなく、広域で企業誘致活動をし、操業環境を周知していくことを目的とする。
- ・取組内容：三重県が主催する企業セミナーへの共同参加

開催日	内容	場所	参加人数
5. 10. 13	三重県企業ネットワークセミナー	大阪新阪急ホテル (大阪府大阪市北区芝田1丁目1番35号)	93人
6. 3. 25	三重県外資系企業セミナー	ANAインターコンチネンタルホテル東京 (東京都港区赤坂1丁目12番33号)	91

(3) 企業立地マッチング促進事業

企業立地の促進及び産業用地等の有効活用を図るため、立地を希望する企業と産業用地の情報を持つ宅地建物取引業者をマッチングしている。

産業用地等を紹介する不動産情報提供者として登録のある宅地建物取引業者数 30社

2 工場等誘致奨励事業

(1) 各種奨励制度の周知

市内への工場等の誘致・誘導について、企業訪問や日本立地センター（立地. net）ホームページ、伊勢市ホームページへの掲載により各種奨励制度の周知に努めた。

(2) 奨励措置事業者の指定

新たな設備投資を行う事業者について、4社の指定を行った。

(3) 工場等誘致奨励金の交付

本市における産業の振興及び雇用の促進を図り、もって地域の活性化に資するため、伊勢市工場等立地促進条例に基づき奨励金を交付した。

交付先	交付決定額	概要
株式会社永南	円 2,300,100	設備投資奨励金
有限会社二軒茶屋餅角屋本店	2,619,700	設備投資奨励金
株式会社鈴工	1,282,400	設備投資奨励金
株式会社ブランカ	2,529,200	設備投資奨励金
伊勢金型工業株式会社	1,389,200	設備投資奨励金
ヤマナカフーズ株式会社	1,914,600	設備投資奨励金
村田機械株式会社	12,866,600	設備投資奨励金
株式会社U L J a p a n	6,143,900	設備投資奨励金
株式会社岩戸の塩工房	417,000	設備投資奨励金
株式会社A-L I N E	194,400	設備投資奨励金
A M I 株式会社	420,900	設備投資奨励金
有限会社北義工業所	821,300	設備投資奨励金
村田機械株式会社	9,000,000	用地取得奨励金
計 (13 件)	41,899,300	—

3 中小企業等経営強化法に基づく先端設備等導入計画の認定

中小企業者が設備投資を通じて労働生産性の向上を図るため、国の指針や伊勢市が定める導入促進基本計画に沿った先端設備等導入計画を策定した場合に認定を行った。先端設備等導入計画の認定を受けた中小企業者は、税制支援や金融支援を受けることができる。

認定件数	根拠法令
21 件	中小企業等経営強化法

農 林 水 産 課

○ 農業振興関係

1 農業経営基盤強化促進事業

(1) 経営改善・就農計画支援活動

「伊勢市農業経営基盤の強化の促進に関する基本構想」に基づき、優れた農業経営体を目指して、農業経営の改善を計画的に進めようとする者が作成した農業経営改善計画や、農業経営の発展目標を明らかにし、新たに農業経営を営もうとする者が作成した青年等就農計画を認定し、これらの計画の推進を支援した。

認定農業者 133人（令和6年3月末現在、うち令和5年度新規認定23人）

※広域認定19人を含む

認定新規就農者 15人（令和6年3月末現在、うち令和5年度新規認定3人）

(2) 利用権設定等促進事業

効率的かつ安定的な農業経営を確立するため、関係機関・団体が農地の流動化に関する情報を共有し、連携して認定農業者等の育成すべき農業経営者への農地の利用集積を推進した。

・農業経営基盤強化促進法に基づく利用権等設定面積

区 分	面 積
利用権設定(R6.3末現在)	ha 832.0
R5.4～R6.3実績	
設 定	199.9
中途解約	29.0
所有権移転	0

2 農業関係制度資金の活用等

(1) 伊勢市特別融資制度推進会議

効率的かつ安定的な農業経営を目指す農業者が必要とする農業関係資金の適正かつ円滑な融資運営等を支援するため、関係機関による伊勢市特別融資制度推進会議において、貸付けの認定等を行った。

資 金 名	認定件数	借入総額
農業近代化資金	件 12	円 93,820,000
農業経営改善促進資金 (スーパーS資金)	7	102,500,000
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)	3	251,000,000
青年等就農資金	5	17,810,000
計	27	465,130,000

(2) 利子補給補助事業

経営改善を目指す認定農業者を支援するため、農業近代化資金等の借入れに際し、発生する利子の一部を助成した。

資金名		件数	借入残高	利子補給額	備考
農業近代化資金	上半期 (1～6月)	45	102,321,000円	73,392円	市単独事業
	下半期 (7～12月)	46	164,047,000	92,704	
農業経営基盤強化資金 (スーパーL資金)		12	1,187,481,000	724,932	〃
計		—	—	891,028	

3 新規就農者関係事業

(1) 農業次世代人材投資資金

新規就農するにあたって所得の確保が課題となっていることから、経営の不安定な就農初期の青年就農者に対する補助金を交付し、青年就農者の増加及び就農後の定着を図った。

事業費 6,750,000円

交付額 6,750,000円(年間)

【内訳】 750,000円(半年分)×対象者1人分(交付期間終了)
 +1,500,000円(1年分)×対象者1人分(交付期間終了)
 +1,500,000円(1年分)×対象者3人分(継続)

※令和2年度以前の採択者においては、経営開始1年目は150万円。経営開始2年目以降は(350万円-前年の総所得)×3/5により得られた額。ただし、前年の総所得が100万円未満の場合は150万円。

令和3年度の採択者においては、経営開始1年目から3年目は150万円。経営開始4年目及び5年目は120万円。ただし前年の世帯の所得が600万円以上の場合は交付無し。

令和4年度以降は、国の事業改変により(2)経営開始資金にて支援を行っている。

既存の採択者においては採択年度ごとの要綱に基づき補助金交付を実施。

(2) 経営開始資金(旧:農業次世代人材投資資金)

新規就農するにあたって所得の確保が課題となっていることから、経営の不安定な就農初期の青年就農者に対する補助金を交付し、青年就農者の増加及び就農後の定着を図った。

事業費 6,000,000円

交付額 6,000,000円(年間)

【内訳】 1,500,000円(1年分)×対象者4人分(新規2人、継続2人)

※経営開始直後の新規就農者(原則50歳未満)に対し、最長3年間、1人あたり1か月12万5千円(定額)の年間最大150万円の給付金を給付する。前年の世帯の所得が600万円以上の場合は交付無し。

(3) 経営発展支援事業

次世代を担う農業者となることを志向する者に対して、就農後の経営発展のために必要な機械・施設の導入等の取組に係る費用に対して補助を行った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
認定新規就農者 (個人)①	いちご	イチゴ高設栽培施設一式	円 2,500,000	円 1,875,000
		暖房機 1台	1,800,000	1,350,000
		炭酸ガス発生装置 1台	700,000	525,000
		計	5,000,000	3,750,000
認定新規就農者 (個人)②	いちご	パイプハウス 5a分	5,600,000	4,200,000
		イチゴ高設栽培施設一式	2,700,000	2,025,000
		イチゴ灌水システム一式	1,700,000	1,275,000
		計	10,000,000	7,500,000
認定新規就農者 (個人)③	いちご	急速凍結保存庫 1台	770,000	577,500
		自然冷媒冷蔵庫 1台	781,000	585,250
		電解水生成装置 1台	577,500	432,375
		自走式動力噴霧器 1台	829,543	621,385
		計	2,958,043	2,216,510

(市補助額に対し国・県全額補助)

※当事業は、補助対象経費に対し県が支援する額の2倍までの額(1,000円未満切捨て)を国が支援する事業であり、令和4年度において三重県は補助対象経費に4分の1を乗じて得た額(500円未満切捨て)を支援したことから、補助金の額は上記のとおりとなる。

なお、補助上限額は1,000万円を上限であり、(2)経営開始資金を受給している場合は上限額500万円となる。

(4) 経営継承・発展等支援事業

将来にわたって地域の農地利用等を担う後継者を確保することを目的に、農業経営を継承し、新規に農業経営を始める認定新規就農者に対して、経営を拡大・発展していく中で必要な機械等の購入に対して支援を行うため、関係団体と調整を行った。

(5) 伊勢市新規就農者支援事業補助金

本市の農業後継者及び担い手の確保・育成を図るため、認定新規就農者に対し、農業経営の開始に要する経費の一部を支援し、就農後の定着を図った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
認定新規就農者 (個人)①	いちご 梨	イチゴ育苗資材 自動灌水装置	円 1,239,062	円 619,000
認定新規就農者 (個人)②	いちご	イチゴハウス資材 高設システム資材	1,559,707	779,000
認定新規就農者 (個人)③	水稻・小麦 施設野菜	播種機一式 溝堀機 1台	2,667,000	1,000,000

認定新規就農者 (個人)④	いちご	イチゴ収穫用ワゴン 被覆資機材 ブロワ ラッピング機材 環境モニタリング機器	円 394,460	円 197,000
認定新規就農者 (個人)⑤	いちご	環境モニタリング機器 防草シート 茎折れ防止装置 エスター線（茎折れ防 止装置接続部材）	305,800	152,000
認定新規就農者 (個人)⑥	いちご	イチゴ栽培槽	159,400	79,000
認定新規就農者 (個人)⑦	いちご	動力噴霧器一式	396,000	198,000
認定新規就農者 (個人)⑧	青ネギ	移植機	1,089,000	351,000
認定新規就農者 (個人)⑨	いちご 梨	電動剪定鋏 高設栽培用耕運機	388,520	194,000
認定新規就農者 (個人)⑩	大根	畦立機 播種機能付属装置	830,000	415,000

(市単独事業)

※補助金の額は、補助対象経費に2分の1を乗じて得た額（その額に1,000円未満の端数があるときは、これを切り捨てた額）とし、認定新規就農者として認定されている期間内において累計100万円を限度とする。

4 担い手確保・経営強化支援事業補助金

地域の中心となる農業経営体等が、融資を活用して農業用機械等を導入し経営改善・発展に取り組む場合に支援を行うため、関係団体と調整を行った。

5 農地利用効率化等支援交付金

地域の農地の受け手となる中心的な農業経営体等が、融資を活用して農業用機械等を導入し経営改善・発展に取り組む場合に、事業費の3/10を上限とし融資残額に対して補助を行った。

実施事業者	件数	作物	事業内容	事業費	補助額
認定農業者 (法人)	1	飼料作物	事業の拡大計画に基づく 飼料作物の生産に係る農 業機械等の導入	円 24,438,458	円 6,664,000

(市補助額に対し国・県全額補助)

6 遊休農地活用事業

農村環境や農業経営の現場で様々な問題を引き起こす遊休農地の解消を図るため、地域農業の担い手が遊休農地を活用して営農するにあたり、その再開に必要な草刈りや耕起など、遊休農地を営農可能な状態に回復するため、関係団体と調整を行った。

年 度	遊休農地面積	農地全体に占める割合
3	ha 88.4	% 2.7
4	87.1	2.7
5	85.5	2.7

※遊休農地については、農業委員会事務局 5 農業振興関係（4）農地利用状況調査を参照

7 農業振興事業

農家のグループや J A 伊勢生産者部会、集落営農組織などが行う地域農業の振興に資する取組について、補助金を交付することで支援を行った。

（1）三重県伊勢志摩指導農業士会活動助成金

地域農業のリーダーである指導農業士会が行う農業後継者育成の活動及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩指導農業士会

事業費 530,437 円

補助額 60,000 円（20,000 円／人×市内在住 3 人分）（市単独事業）

（2）三重県伊勢志摩青年農業士連絡協議会活動助成金

地域農業の担い手である青年農業士連絡協議会が行う農業技術向上のための研修交流及び地域農業の振興に資する活動に対する支援を行った。

交付先 伊勢志摩青年農業士連絡協議会

事業費 542,969 円

補助額 40,000 円（10,000 円／人×市内在住 4 人分）（市単独事業）

（3）農業振興補助金

農業が持続的に営まれることで、農村環境が良好に保たれることから、農業者等の地域農業や農業振興に資する取組を支援することで、担い手の育成確保や生産活動の強化を図った。

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
F F 持続組合	水稻	水田農作業の受託体制を強化し、二見町地内の水田農業の維持・発展を目指すため、集落営農組織の営農に必要な農業機械を導入した。	円 3,807,000	円 1,142,100
農事組合法人 鈴木農園	蓮台寺柿	出荷作業の効率化を図り、蓮台寺柿生産地域における担い手として営農体制の強化を目指すため、自動選果機を導入した。	884,810	265,443

（市単独事業）

（4）特色ある農産物づくり支援事業補助金

有機・減農薬栽培の促進、先進的又は地域の特色ある農産物づくりに取り組む農業者に対する支援や、地域農業の活性化を図るため、関係団体と調整を行った。

(5) 農業振興地域整備促進事業

農業振興地域整備計画に基づき地域内における計画的土地利用を進める中、農業諸情勢の変化に対応して、地域の土地利用の動向を踏まえ、他の土地利用との調整を図り、地域の特性及び課題に応えるべく、農用地区域の見直しを行った。

農用地利用計画変更面積：令和5年度申出による変更及び変更予定分

利用計画変更分	件数	筆数	面積
農用地除外	4	28	31,188.29 m ²
農用地編入	1	1	449.00
用途変更(農地から施設用地)	4	6	1,844.00
用途変更(施設用地から農地)	1	6	1,937.00

事業費 120,000 円 (市単独事業)

(6) 産地生産基盤パワーアップ事業

一定のまとまりをもった産地の形成のために農業者が機械や施設等の導入を行う場合に支援を行うため、関係団体と調整を行った。

(7) その他

印刷製本費 206,800 円

8 経営所得安定対策推進事業

(1) 経営所得安定対策推進事業

水田を活用して小麦・野菜等を作付している農業者に対して交付金を交付することにより、農業経営の安定や農地の有効利用を図った。

推進事業費 5,556,271 円 (補助 4,819,000 円 市単独 737,271 円)

交付対象者 168 名

交付額 411,049,151 円 (国から対象者へ直接交付)

(2) 農業者経営安定対策支援事業

自然災害等のリスクによる農業収入の減少に備えるため、農業経営収入保険への加入を促進し、農業経営の安定を図った。

交付対象者 85 件 (個人 74 件、法人 11 件)

交付額 4,785,804 円 (市単独事業)

9 競争力強化チャレンジ応援事業

市内産農産物及びその加工品について、その競争力の強化を図り、生産量拡大、販路拡大、加工品の開発等による高付加価値化、認知度の向上を推進する取組を行う団体等に対して伊勢市競争力強化チャレンジ応援事業補助金にて支援を行った。

また、ブランド化農産物として支援を行ってきた6品目について、これまでの成果をもとに、今後の方向性について協議を行った。

そのほか、市内産農産物の認知度の向上を図るため、PRイベントを実施し、地域農業の活性化を図った。

(1) 競争力強化チャレンジ応援事業補助金

実施事業者	作物	事業内容	事業費	補助額
伊勢ワイナリー株式会社	ワイン用ぶどう	自社生産のワイン用ぶどうを用いたワイン製造で、付加価値の向上を図るため、ワイン製造機械一式を導入した。	円 2,006,400	円 1,000,000
認定農業者(個人)	いちご	自ら生産したいちごを用いた果肉氷の製造で、付加価値の向上を図るため、いちご果肉氷製造機械一式を導入した。	1,530,100	1,000,000
横輪町活性化委員会	横輪いも	横輪いもの認知度の向上を図るため、明野高校と共同で横輪いも入りカステラを開発した。	329,570	164,000

(市単独事業)

(2) PRイベントの状況

開催日	対象農産物	場所	事業内容
6. 2. 3	いちご 青ねぎほか	近鉄大阪上本町駅 (大阪府大阪市)	伊勢市産いちご「かおり野」や「伊勢のねぎらいねぎ」等の伊勢市産農産物及び加工品「バウムクーヘン」の販売
6. 2. 17~6. 2. 18	いちご	おかげ横丁 (伊勢市)	伊勢市産いちご「かおり野」の販売、試食及び加工品「バウムクーヘン」と「いちごジャム」の販売

事業費 117,663 円 (市単独事業)

10 人・農地問題解決加速化支援事業

農業が厳しい状況に直面している中で、持続可能な力強い農業を実現するためには、基本となる人と農地の問題を一体的に解決していく必要がある。そこで、それぞれの集落・地域において話し合いを行い、集落・地域が抱える人と農地の問題を解決するための「未来の設計図」となる「人・農地プラン(地域農業マスタープラン)」や「地域計画」の作成に関する支援を行った。

・人・農地プラン作成地域 15 地区 【栗野町、小俣町西新村、小俣町元町・相合・東新村、小俣町湯田、小俣町明野、小俣町宮前、中須町、上地町、西豊浜町上区、西豊浜町森区、西豊浜町小川区、植山町、磯町、村松町、伊勢市全域(作成済地域を除く)】

11 農地中間管理事業

今後、農業者の減少により耕作者のいない農地の増加が見込まれる。そこで、「人・農地プラン(地域農業マスタープラン)」と連携しつつ、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化に対する調整を行った。

(1) 農地中間管理事業を活用した貸借面積

R5 年度	累計面積
ha 124.9	ha 373.8

(2) 機構集積協力金

交付金種類	申請者	交付対象	補助額
地域集積協力金	農業者組織 自治会など	地域内の2割を超える農地を機構に貸付けた地域。	円 5,012,800
経営転換協力金	地権者	機構に農地を貸付けることにより複数ある部門（田、畑、果樹等）の一部を廃止し経営転換するもしくは、農業をリタイヤする農家。	148,000

(全額国庫補助)

(3) その他

消耗品費等 509,968 円

12 水田等環境改善事業

農業委員会だより（第37号）に記事を掲載し、市内農家に対して農業の生産性の向上及び所得の安定並びに農作物被害の軽減のため、農地におけるスクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の被害軽減対策についての啓発活動を行った。

13 地産地消推進事業

(1) 伊勢市地産地消の店認定制度

市内産農林水産物を食材として取り扱う飲食店等を、伊勢市地産地消の店として認定し、当該店の地産地消に係る取組を消費者に周知することにより、市内産農林水産物の消費及び需要の喚起を図った。（事業費 79,750 円・市単独事業）

・認定店舗数：57 店舗（飲食店 35、宿泊施設 3、直売所 7、小売店 6、量販店 6）

（令和6年3月末現在）

(2) いせっ子朝食メニューコンクールによる地産地消推進

伊勢市内の地場産物を活用した朝食のメニューを子どもたち自身が考え調理することで、自らの食生活に関心を持ち、食の大切さや地場産物とその生産者への理解を深めるため、学校教育課と共同で「いせっ子朝食メニューコンクール」を実施し、地産地消の啓発を行った。

（事業費 22,400 円・市単独事業）

(3) 「スマホでパチリ伊勢の農フォトコンテスト」による地産地消推進

伊勢市内に在住または通学する小学生の方を対象に、伊勢市で生産されている農産物や農業・農村にまつわる写真を募集することで、地域の農業への関心や地産地消への理解を深めた。また、応募された作品を産直施設に展示することで、小学生とその保護者・祖父母等の来場による新たな利用者の獲得を目指した。（事業費 119,101 円・市単独事業）

(4) その他

伊勢まつり出店料等 6,808 円

14 農業体験学習事業

食育推進の一環として農業体験を含む食育の機会を設け、食の大切さ、食を育む産業である農業の大切さなどについて考えてもらう機会を提供している。

なお、4月に小俣町で予定されていた稲作体験（田植え）と9月に村松町で予定されていた稲作体験（稲刈り）については天候不良により中止となった。

事業費 839,372 円（市単独事業）

実施日	対象	内容
【稲作】		
5. 4. 27	有緝小 5年生（78人）	田植え：村松町
〃	明倫小 5年生（59人）	〃
〃	豊浜西小 5年生（28人）	〃
5. 9. 4	豊浜東小 5年生（12人）	稲刈り：小俣町
〃	進修小 5年生（23人）	〃
〃	中島小 5年生（49人）	〃
〃	二見浦小 5年生（63人）	〃
〃	修道小 5年生（64人）	〃
【蓮台寺柿】		
5. 10. 26	佐八小 2,3年生（13人）	蓮台寺柿（収穫等：勢田町）
【横輪いも】		
5. 11. 21	上野小 4年生（10人）	横輪いも（収穫等：横輪町）
【青ねぎ】		
5. 12. 8	御菌小 3年生（56人）	青ねぎ（収穫等：小俣町）
【花き】		
6. 2. 22	宮山小 5年生（50人）	花き（フラワーアレンジメント）

○ 施設管理関係

1 農業用施設維持補修

農道及び農業用排水路の機能を保持するため、修繕工事、草刈業務委託、重機借上・原材料支給等を行い、農村環境・農業基盤の整備を図った。

（1）委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
村松町 地内	排水路土質調査(その1)業務委託	土質調査一式	円 49,500	5. 5. 9	5. 5. 26
上地町 地内	汁谷川樹木剪定業務委託	樹木剪定一式	99,000	5. 5. 9	5. 5. 31
下野町 地内	下野町地内排水路樹木剪定業務委託	〃	99,000	5. 5. 31	5. 6. 6
上地町 地内	汁谷川除草業務委託	除草 2,000 m ²	218,900	5. 6. 1	5. 10. 25

粟野町内 地	菱川除草業務委託	除草業務一式	円 99,000	5. 6. 26	5. 6. 30
大倉町内 地	大倉町地内農道樹木剪定業務委託	樹木剪定一式	99,000	5. 7. 28	5. 8. 9
小俣町宮前 地	小俣町宮前地内排水路除草業務委託	除草業務一式	77,000	5. 8. 4	5. 8. 21
佐八町内 地	佐八町地内農道スズメバチ巣駆除業務委託	スズメバチ巣駆除一式	33,000	5. 8. 21	5. 9. 29
西豊浜町内 地	西豊浜町地内排水路除草業務委託	除草 2,500 m ²	135,300	5. 8. 31	5. 9. 26
中須町内 地	菱川除草(その2)業務委託	除草 6,500 m ²	872,300	5. 9. 6	5. 11. 30
二見町松下 地	二見町ふるさと農道除草業務委託	除草業務一式	99,000	5. 9. 8	5. 9. 15
一之木4丁目 地	農業用排水施設(ホトス池)除草業務委託	〃	99,000	5. 10. 2	5. 10. 19
小俣町明野 地	小俣町明野地内排水路樹木伐採業務委託	樹木伐採 17本	382,800	6. 2. 1	6. 3. 21
西豊浜町内 地	西豊浜町地内排水路樹木伐採業務委託	樹木伐採 4本	668,800	6. 2. 7	6. 3. 21
計	14件	—	3,031,600	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
朝熊町内 地	三津ポンプ場修繕工事	電気設備修繕一式	円 82,500	5. 4. 11	5. 4. 28
粟野町内 地	粟野町地内排水路浚渫工事	排水路浚渫一式	99,000	5. 6. 28	5. 7. 4
黒瀬町内 地	黒瀬町地内排水路修繕工事	水路嵩上げ一式	99,000	5. 7. 25	5. 8. 10
上地町内 地	上地町地内排水路浚渫工事	排水路浚渫一式	99,000	5. 8. 3	5. 8. 30
小俣町相合 地	小俣町相合地内排水路修繕工事	排水路修繕一式	99,000	5. 8. 4	5. 8. 21
中須町内 地	中須町地内排水路修繕工事	張コンクリート 58 m ²	1,835,900	5. 8. 14	5. 10. 12
〃	中須町地内農道橋修繕工事	桁補修一式	209,000	5. 9. 12	5. 10. 11

檜地	原町内	檜原町地内排水路浚渫工事	排水路浚渫一式	円 99,000	5.11.17	5.11.29
朝地	熊町内	朝熊町地内排水路修繕工事	排水路修繕一式	99,000	5.11.24	5.12.13
村地	松町内	村松町地内排水路法面修繕工事	張コンクリート 130 m ²	1,810,600	5.12.1	6.2.13
粟地	野町内	粟野町地内排水路修繕工事	排水路修繕一式	99,000	5.12.19	5.12.26
中地	須内ほか	中須町地内ほか排水路修繕工事	〃	99,000	5.12.21	6.1.12
有地	滝町内	有滝町地内排水路修繕工事	〃	99,000	6.1.10	6.1.24
上地	地町内	汁谷川浚渫工事	河川浚渫 120 m ³	6,814,500	6.1.26	6.3.25
楠地	部町内	楠部町地内排水路修繕工事	排水路整備 36m	555,500	6.2.7	6.3.15
計		15件	—	12,199,000	—	—

(3) 重機借上・原材料支給

	施行場所	金額
		円
重機借上	御菌町小林地内ほか 14件	4,091,560
原材料支給	上野町地内 3件	315,950
計	—	4,407,510

(4) その他

永耐橋橋梁点検健全性評価業務負担金、松下ふるさと農道電気使用料 347,999円

2 伊勢市都市農山村交流促進施設管理

(1) 施設管理

横輪地区活性化事業で整備した伊勢市都市農山村交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民と都市住民が集い触れ合う交流の場として地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市都市農山村交流促進施設 郷の恵「風輪」
- ・指定管理者 横輪町活性化委員会
- ・令和5年度指定管理委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- ・指定管理委託料 3,065,700円

・施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
5. 4. 1 ~ 5. 4. 30	日 24	人 1,218
5. 5. 1 ~ 5. 5. 31	23	329
5. 6. 1 ~ 5. 6. 30	21	211
5. 7. 1 ~ 5. 7. 31	23	399
5. 8. 1 ~ 5. 8. 31	21	358
5. 9. 1 ~ 5. 9. 30	23	349
5.10. 1 ~ 5.10. 31	23	243
5.11. 1 ~ 5.11. 30	22	434
5.12. 1 ~ 5.12. 31	21	444
6. 1. 1 ~ 6. 1. 31	21	276
6. 2. 1 ~ 6. 2. 29	21	227
6. 3. 1 ~ 6. 3. 31	25	584
計	268	5,072

(2) 委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
横 輪 町 地 内	宮山管理業務委託	管理業務一式	円 300,000	5. 4. 3	6. 3. 29

(3) その他

建物総合損害共済保険料等 38,504 円

3 二見しょうぶロマンの森維持管理

(1) 施設管理

伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設について、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、農村地域資源を活用し地域の活性化を図った。

- ・施設名 伊勢市二見地域農産物等活用型総合交流促進施設
「民話の駅蘇民」「しょうぶ園」
- ・指定管理者 二見しょうぶロマンの森維持管理組合
- ・令和5年度指定管理委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- ・指定管理委託料 5,628,700 円
- ・施設利用状況

期 間	開館日数	来客人数
5. 4. 1 ~ 5. 4. 30	日 30	人 11,212
5. 5. 1 ~ 5. 5. 31	31	11,935
5. 6. 1 ~ 5. 6. 30	30	11,700

5. 7. 1 ~ 5. 7. 31	日	人
5. 8. 1 ~ 5. 8. 31	31	11,561
5. 9. 1 ~ 5. 9. 30	29	9,669
5. 10. 1 ~ 5. 10. 31	30	9,961
5. 11. 1 ~ 5. 11. 30	31	10,374
5. 12. 1 ~ 5. 12. 31	30	10,506
6. 1. 1 ~ 6. 1. 31	31	12,398
6. 2. 1 ~ 6. 2. 29	28	9,192
6. 3. 1 ~ 6. 3. 31	29	9,472
6. 3. 1 ~ 6. 3. 31	31	10,718
計	361	128,698

(2) 負担金

キャッシュレス決済利用を促すことにより、新型コロナウイルス感染症等の拡大防止及び利用者へのサービス向上に努めた。(決済手数料：1,007,488円)

(3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町松下地内	民話の駅蘇民農産物直売所空調機修繕工事	空調機修繕一式	円 467,500	5. 9. 14	5. 10. 13
〃	民話の駅蘇民ガス給湯器更新工事	給湯器更新一式	79,200	5. 11. 8	5. 11. 30
〃	しょうぶ園遊歩道法面修繕工事	法面修繕一式	594,000	6. 2. 14	6. 2. 28
計	3件	—	1,140,700	—	—

(4) その他

建物総合損害共済保険料、土地賃借料等 836,450円

4 サンファームおばた維持管理

経営構造対策事業によって整備した産直施設である伊勢市農産物直売所の管理運営を行い、農家の市場出荷以外の販路を確保し、農業者の経営安定、担い手の育成等を図った。

- ・施設名 伊勢市農産物直売所「サンファームおばた」
- ・施設の概要 小俣町湯田55番地 鉄骨造折板葺平屋建(429.12㎡)
- ・貸付先 有限会社 サンファームおばた
- ・貸付期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- ・事務室修繕工事、土地賃借料等 1,251,622円
- ・施設利用状況

期間	開館日数	来客人数
5. 4. 1 ~ 5. 4. 30	日	人
5. 4. 1 ~ 5. 4. 30	30	6,826
5. 5. 1 ~ 5. 5. 31	31	6,715
5. 6. 1 ~ 5. 6. 30	30	5,892

	日	人
5. 7. 1 ~ 5. 7. 31	31	6,994
5. 8. 1 ~ 5. 8. 31	31	8,314
5. 9. 1 ~ 5. 9. 30	30	7,551
5.10. 1 ~ 5.10. 31	30	7,148
5.11. 1 ~ 5.11. 30	29	6,660
5.12. 1 ~ 5.12. 31	30	8,387
6. 1. 1 ~ 6. 1. 31	25	6,364
6. 2. 1 ~ 6. 2. 29	28	7,115
6. 3. 1 ~ 6. 3. 31	30	7,862
計	355	85,828

5 多面的機能支払交付金事業

農村地域の過疎化、高齢化、混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、地域の共同活動によって支えられている多面的機能の発揮に支障が生じつつあり、地域の共同活動の困難化に伴い、農用地、水路、農道等の地域資源の保全管理に対する担い手農家の負担の増加も懸念される場所である。当事業により地域における農業用排水路等の保全管理と施設の長寿命化の活動を行うことにより農村環境の保全、農業・農村の有する多面的機能が今後とも適切に維持・発揮されることを目的とする。

当事業については、平成26年度は事業の移行期間、平成27年度に本格実施となり法律に基づき実施する事業となった。（農業の有する多面的機能の発揮の促進に関する法律）

(1) 農地維持支払、資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

事業実施期間は5年間とされており、従前の農地・水保全管理支払交付金事業から継続し実施する組織については、それぞれ制度実施年度から5か年が活動期間となる。

負担率 国1/2 県1/4 市1/4

交付金単価（国、県、市の合計）（事業を開始した年度によりそれぞれ変動）

◆農地維持支払 田：3,000円/10a 畑：2,000円/10a

◆資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

○従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間未実施組織及び資源向上支払（施設の長寿命化）未実施組織 田：2,400円/10a 畑：1,440円/10a

○従前の農地・水保全管理支払交付金事業5年間実施組織又は資源向上支払（施設の長寿命化）実施組織 田：1,800円/10a 畑：1,080円/10a

(2) 資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）

事業実施期間は3年間とされており、3か年が活動期間となる。

また、平成28年度からの法改正により、交付上限金額は対象農用地の面積に単価を乗じた金額又は、保全管理する区域内に存在する農業集落数に200万円を乗じた金額のいずれか小さい額と定められた。

負担率 国1/2 県1/4 市1/4

交付金単価（国、県、市の合計） 田：4,400円/10a 畑：2,000円/10a

(3) 令和5年度活動組織交付額一覧表

◆農地維持支払・資源向上支払（地域資源の質的向上を図る共同活動）

今年度の交付額は要望額に対し100.0%の割当となった。

活動組織名	認定の位置	農用地面積	交付額	うち市負担額	活動開始年度
		a	円	円	
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,182	2,006,328	501,582	H29
森区ふるさと保全活動隊	西豊浜町森区地域	7,892	3,788,160	947,040	H29
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	6,234	2,637,312	659,328	H29
有滝の自然を守る会	有滝町地域	2,235	1,051,128	262,782	H29
村松ふるさと保全会	村松町地域	15,563	7,381,488	1,845,372	H29
柏町みのり会	柏町地域	5,501	2,626,548	656,637	H29
上地・水・土・里グループ	上地町地域	15,808	7,508,376	1,877,094	H29
こころ豊かなあわの村	粟野町地域	5,417	2,543,056	635,764	H29
鹿海町農地・水保全活動組織	鹿海町地域	5,687	2,729,760	682,440	H29
上野町日向野里	上野町地域	5,181	2,481,892	620,473	H29
弁天様協議会	円座町地域	3,675	1,764,000	441,000	H29
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,693	1,179,292	294,823	H29
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,010	1,441,016	360,254	H29
佐八地区農地・水・環境保全会	佐八町地域	3,332	1,598,500	399,625	H29
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,846	1,324,800	331,200	H29
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,542	1,164,604	291,151	H29
通町ふるさと再生活動隊	通町地域	1,141	547,680	136,920	H29
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	27,708	12,376,200	3,094,050	H29
磯地区地域資源保全会	磯町地域	3,901	1,509,732	377,433	H29
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,365	629,400	157,350	H29
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	12,277	5,803,520	1,450,880	H30
朝熊町地域資源保全会	朝熊町地域	1,534	733,568	183,392	H30
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,791	8,451,444	2,112,861	R元
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	644,160	161,040	R元
西環境保全会	二見町西地域	3,910	1,694,824	423,706	R2
小木町農地管理会	小木町地域	2,683	1,279,240	319,810	R2
御菌町高向農地環境保全会	御菌町高向地域	5,615	2,246,532	561,633	R3
三津稲穂の会	二見町三津地域	1,270	677,372	169,343	R5
小計	28組織	172,335	79,819,932	19,954,983	—
※清し有田佐田沖環境保全会	小俣町地域	216	97,144	24,286	H29
計	29組織	172,551	79,917,076	19,979,269	—

※伊勢市の面積を含む玉城町組織（平成30年度より市町を跨ぎ活動する組織については当該市町分の交付となった。）

◆資源向上支払（施設の長寿命化のための活動）

今年度の交付額は要望額に対し約 65%の割当となった。

活動組織名	認定の位置	農用地 面積	交付額	うち 市負担額	活動開始 年度
西環境保全会	二見町西地域	a 3,910	円 1,072,592	円 268,148	H30
荘田園環境を守る会	二見町荘地域	1,365	412,952	103,238	H30
一色資源等保全協議会	一色町地域	4,182	1,344,792	336,198	R2
伊勢北部地区自然を守る会	北部地域	6,234	1,643,908	410,977	R2
柏町みのり会	柏町地域	5,501	1,462,812	365,703	R2
上地・水・土・里グループ	上地町地域	15,808	5,006,211	1,251,553	R2
こころ豊かなあわの村	粟野町地域	5,417	1,462,812	365,703	R2
上野町日向野里	上野町地域	5,181	1,462,812	365,703	R2
弁天様協議会	円座町地域	3,675	1,182,683	295,671	R2
津村町地区農地・水・環境保全会	津村町地域	2,693	750,978	187,745	R2
楠部地区農地・水・環境保全会	楠部町地域	3,010	964,812	241,203	R2
佐八地区農地・水・環境保全会	佐八町地域	3,332	1,071,422	267,856	R2
中須町農地・水保全会	中須町地域	2,846	873,767	218,442	R2
まぜ創生グループ	馬瀬町地域	2,542	761,364	190,341	R2
水土里プロジェクトおばた	小俣町地域	27,708	7,974,315	1,993,579	R2
上区資源環境保全プロジェクト	西豊浜町上区地域	12,277	1,462,812	365,703	R2
東大淀を守る会	東大淀町地域	17,791	1,462,812	365,703	R2
黒瀬町農地保全会	黒瀬町地域	1,342	431,881	107,970	R2
小木町農地管理会	小木町地域	2,683	854,663	213,666	R2
計	19 組織	127,497	31,660,400	7,915,102	—

(4) その他

会計年度任用職員報酬等 3,231,940 円

○ 畜産関係

1 松阪食肉公社運営事業

食肉の安全を確保するため、伊勢市を含む主要株主により三重県松阪食肉公社施設の経費を負担し、維持管理対策を図った。

事業主体 三重県松阪食肉公社

負担金 3,351,000 円

2 三重県松阪食肉公社燃油等価格高騰対策

昨今の社会情勢の影響で燃油等価格が高騰し、公社の経営が悪化しつつあるなか、緊急で公社と関連自治体が協議し、松阪食肉公社は伊勢市を含む中南勢地域の畜産農家が多数利用している重要な施設であることを鑑み、通常の負担金とは別に臨時的に公社への支援を行った。

事業主体 三重県松阪食肉公社

負担金 1,316,000 円

3 松阪肉牛共進会

松阪肉牛の質および生産技術の向上、肉牛肥育農家の振興のため、伊勢市を含む松阪牛生産区域内の市町等により松阪肉牛共進会へ負担金を支出し、消費の宣伝と流通の合理化を図った。

負担金 4,000 円

4 伊勢市内松阪牛頭数（令和6年3月末現在）

登録頭数 781 頭

○ 農業基盤整備関係

1 土地改良事業補助等

農業経営の安定に資するため、土地改良事業に対する経費を支出し、事業の円滑な推進及び農業農村の基盤整備を進めた。

（1）補助金

土地改良区等が実施した事業に対して市の基準による補助金を交付した。

補助金 支出先	施行 年度	事業名	事業概要	事業費	市補助額
宮川用水 土地改良区	R4	(注1) 土地改良施設維持管 理適正化事業	御菌3号線揚水機場整 備補修	円 9,000,000	円 1,800,000
〃	R5	土地改良施設維持管 理適正化事業	小川第1揚水機場整備 補修	3,000,000	600,000
〃	〃	〃	国営1号幹線水路整備 補修	9,000,000	1,364,400
〃	〃	農業水路等長寿命 化・防災減災事業	東豊浜地区用水路整備 補修その2	7,900,000	1,224,500
〃	〃	〃	明野第2地区用水路整 備補修その1	12,000,000	1,860,000
〃	〃	〃	有田大場地区用水路整 備補修その1	4,000,000	176,700
〃	〃	〃	明和斎宮地区観測設備 整備補修	2,000,000	234,980
〃	〃	県単予防保全調査・ 補修事業	浜郷地区用水路整備補 修	3,458,000	1,210,500
〃	〃	水利施設等保全高度 化事業	斎宮調整池地区法面整 備補修	8,000,000	939,920
村松 土地改良区	〃	村松地区農道舗装工 事	農道整備	1,078,000	1,078,000
小俣町 土地改良区	〃	小俣地区農地集積工 事	ほ場整備	2,800,000	280,000

五十鈴川用水 土地改良区	R5	木出頭首工維持管理 事業(鹿海町・一色町 地内)	電気料金ほか	円 414,741	円 401,140
伊勢北部 土地改良区	〃	伊勢北部地区農道舗 装工事	農道舗装	2,163,700	2,163,700
〃	H14～ H15	(注2) 県営ほ場整備事業 (伊勢北部地区)	区画整理工事	416,351	416,351
計		14件	—	65,230,792	13,750,191

(注1) 令和4年度から繰越

(注2) 「市補助額」は償還金に対する補助金額

(2) 県営事業負担金

パイプライン整備等の国営関連県営事業に対して負担金を支出した。

事業名・地区名(事業期間)	工事概要	事業費	市負担額
(注1) 令和4年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区(H26年度～R8年度) ・負担区分国55%、県27.5% 【幹線】市町10% (うち伊勢市4.887%) 宮川用水土地改良区7.5% 【支線】市町3.307% (うち伊勢市1.740%) 宮川左岸第二土地改良区14.193%	農業用排水施設 10,260m 測量設計 一式 用地補償 一式	千円 858,410	円 16,274,996 【負担額計】 21,494,996 [令和4年度] 5,220,000 [令和5年度] 16,274,996
(注1) 令和4年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区(H26年度～R5年度) ・負担区分 国55%、県35%、市町5% (うち伊勢市1.918%) 宮川左岸第二土地改良区5%	用水路 2,250m 測量設計 一式 用地補償 一式	151,500	2,598,890 【負担額計】 2,905,770 [令和4年度] 306,880 [令和5年度] 2,598,890
(注2) 令和5年度 高度水利機能確保基盤整備事業 宮川左岸地区(H26年度～R8年度) ・負担区分国55%、県27.5% 【幹線】市町10% (うち伊勢市4.887%) 宮川用水土地改良区7.5% 【支線】市町3.307% (うち伊勢市1.740%) 宮川左岸第二土地改良区14.193%	農業用排水施設 4,130m 測量設計 一式 用地補償 一式	471,590	5,681,817 【負担額計】 20,796,498 [令和5年度] 5,681,817 [令和6年度] 15,114,681

令和5年度 農業用施設アスベスト対策事業 城田・下外城田地区(H26年度～R5年度) ・負担区分 国55%、県35%、市町5% (うち伊勢市1.918%) 宮川左岸第二土地改良区5%	用水路 2,050m 測量設計 一式 用地補償 一式	千円 137,360	円 2,634,564
令和5年度 水利施設管理強化事業	農業水利施設に対して 支援を行い、農業水利施設 の有する多面的機能 の適正な発揮を図る。	12,000	2,839,260
計	5件	1,630,860	30,029,527

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和4年度から一部繰越

(注2) 令和6年度へ一部繰越

2 農道整備事業

農業用道路において、未舗装部分の改良や拡幅を行うことにより、農業用車両が安全に通行できるよう適切な維持管理を行った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
一色町 内地	一色町地内農道試掘工事	試掘一式	円 99,000	5. 6. 12	5. 6. 15
〃	一色町地内農道整備工事	擁壁 87m 側溝 99m 集水樹 5基 舗装 304㎡	22,136,400	5. 10. 27	6. 3. 21
黒瀬町 地内	黒瀬町地内農道舗装工事	舗装 595㎡	3,301,100	6. 1. 26	6. 3. 13
計	3件	—	25,536,500	—	—

(2) その他

一色町地内農道整備工事に伴う分筆登記手数料 404,448円

3 農業用排水路整備事業

農業用排水路において、老朽化した排水路を改良することにより、排水機能の回復と環境整備を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
中須町 地内	菱川整備実施計画書作成業務委託	実施計画書作成一式	円 7,147,800	5. 9. 29	6. 3. 15

(2) 工事関係

施行場所	工 事 名	工事概要	金 額	着 工	完 工
二見町今一色地	(注1) 二見町今一色地内排水路整備(その3)工事	工事用道路撤去 80m	円 697,400 【契約額】 697,400 [令和4年度] 0 [令和5年度] 697,400	5. 5. 22	5. 6. 30
西豊浜町地	西豊浜町地内排水路管理用道路舗装工事	舗装 382 m ²	6,547,200	5. 9. 1	6. 1. 4
鹿海町地	(注1)(注2) 鹿海町地内排水路整備工事	排水路整備 69m	34,788,600 【契約額】 34,788,600 [令和4年度] 0 [令和5年度] 34,788,600	5.10.27	6. 3. 21
有滝町地	有滝町地内排水路整備工事	張コンクリート 54 m ²	800,800	5.11. 1	6. 1. 22
御菌町小林地	(注1)(注2) 御菌町小林地内排水路整備工事	排水路整備 131m	32,200,300 【契約額】 32,200,300 [令和4年度] 0 [令和5年度] 32,200,300	5.11.10	6. 3. 22
二見町今一色地	(注3) 二見町今一色地内排水路整備工事	排水路整備 40m	2,610,000 【契約額】 9,809,800 [令和5年度] 2,610,000 [令和6年度] 7,199,800	6. 1. 26	6. 8. 30
計	6件	—	77,644,300	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和4年度から繰越

(注2) 令和4年度と合併施行

(注3) 令和6年度へ一部繰越

4 農地中間管理機構関連農地整備事業

農地中間管理機構を通じた貸借関係に基づき、農地のほ場整備を行うため、事業実施計画策定を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委 託 名	委託概要	金 額	着 手	完 了
磯地町内	磯地区ほ場整備に係る事業実施計画策定業務委託	実施計画策定業務一式	円 8,470,000	5. 5. 31	6. 3. 13

5 農村地域防災減災事業

農業用ため池等農業用施設について、地震や豪雨による災害の影響が大きい、ため池等の防災工事実施に向けた計画書の修正を行った。

また、災害に強い農村づくりを進めるため、県が実施する笹原池の測量設計業務及び提体改修工事に対して負担金を支出した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
大地湊町内	明神樋管撤去実施計画書修正業務委託	実施計画書修正業務一式	円 3,571,700	5. 5. 18	5. 11. 30
黒地瀬町内	ため池(西池)整備実施計画書修正業務委託	〃	3,850,000	5. 5. 18	6. 3. 1
計	2件	—	7,421,700	—	—

(2) 負担金

施行場所	事業内容	事業費	市負担額
佐八町内	(注1) 笹原池改修工事及びそれに伴う測量設計等業務委託	千円 87,000	円 7,436,000 【負担額計】 8,700,000 [令和4年度] 1,264,000 [令和5年度] 7,436,000
〃	(注2) 〃	65,000	666,000 【負担額計】 6,500,000 [令和5年度] 5,834,000 [令和6年度] 666,000
黒地瀬町内	(注3) 西池改修工事に伴う測量設計等業務委託	2,000	0 【負担額計】 200,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 200,000
大地湊町内	(注3) 明神樋管撤去工事に伴う測量設計等業務委託	20,000	0 【負担額計】 1,600,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 1,600,000
計	4件	174,000	8,102,000

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和4年度から一部繰越

(注2) 令和6年度へ一部繰越

(注3) 令和6年度へ繰越

(4) その他

水位計システム利用料（笹原池、西池、東池） 57,566 円

6 農業用施設整備事業（ごみ処理施設周辺環境整備）

「ごみ処理施設整備に関する協定書」に基づき、老朽化した農業用排水路を改良することにより、建設予定地周辺の生活環境の保全及び増進を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
西豊浜町地内	西豊浜町農業用用水管更新実施計画書作成業務委託	実施計画策定業務一式	円 21,593,000	5. 9.29	6. 3.15

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
西豊浜町地内	西豊浜町地内排水路整備工事	張コンクリート 2,356 m ²	円 43,133,200	5. 9.29	6. 3.21

○ 土地改良施設維持管理事業

1 排水機等補修事業

土地改良施設維持管理適正化事業により農業用排水機等の維持補修を行うことで施設の機能を保持し、流域への冠水による被害を防止した。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
東豊浜町地内	(注) 東豊浜第二排水機場実施設計書作成業務委託	設計業務一式	円 770,000	5. 7.18	5. 8.16
大湊町内	(注) 下野排水機場実施設計書作成業務委託	〃	495,000	5. 9.15	5.10.13
計	2件	—	1,265,000	—	—

(注) 維持課施行

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
東豊浜町 地内	(注1)(注2) 東豊浜第二排水機場補修 工事	真空ポンプ改 修一式 バッテリー更 新一式	円 8,692,200 【契約額】 8,692,200 [令和4年度] 0 [令和5年度] 8,692,200	5. 4.28	6. 3. 8
一色町 地内	(注1)(注2) 一色排水機場補修工事	除塵機駆動装 置改修一式	5,028,100 【契約額】 5,028,100 [令和4年度] 0 [令和5年度] 5,028,100	5. 5.12	6. 3. 1
通地町 地内	(注1)(注2) 通排水機場補修工事	ゲート操作盤 改修一式	3,874,200 【契約額】 3,874,200 [令和4年度] 0 [令和5年度] 3,874,200	5. 5.26	6. 3.13
〃	(注1)(注2) 通排水機場補修(その2) 工事	除塵機駆動装 置改修一式	11,079,200 【契約額】 11,079,200 [令和4年度] 0 [令和5年度] 11,079,200	5. 6.16	6. 3.13
東豊浜町 地内	(注1) 東豊浜第二排水機場補修 工事	ゲート操作盤 改修一式	7,288,600	5.10. 6	6. 3.13
大湊町 地内	(注1) 下野排水機場補修工事	エンジン改修 一式	6,363,500	5.11.20	6. 3.11
計	6件	—	42,325,800	—	—

(注1) 維持課施行

(注2) 令和4年度から繰越

(3) その他

土地改良施設維持管理適正化事業特別賦課金 6,047,206円

2 樋門（農業用）維持管理

流域への湛水による被害を未然に防止するため、地元自治会等へ管理を委託することにより、樋門の機能を保持し、安全管理を図った。

(1) 三重県県土整備部所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
東伊阿良	有滝町	有滝町会	円 25,000
土路西条 4号	西豊浜町	上区自治会	20,000
土路西条 5号	磯町	磯町自治会	20,000
矢田川	楠部町	楠部町自治会	27,000
津村	津村町	津村町自治会	20,000
宮沼	〃	〃	27,000
名古屋新田	二見町三津	三津区	27,000
計	7樋門	—	166,000

(2) 市所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
満城	磯町	磯町自治会	円 27,000
磯	〃	〃	18,000
相合端	〃	〃	20,000
堀の内	西豊浜町	森区自治会	20,000
中島	〃	小川区農事部	20,000
郷垣外	〃	〃	20,000
中坪井	〃	〃	20,000
下坪井	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	20,000
浜	〃	〃	20,000
西浦	〃	〃	20,000
一本松	檜原町	檜原町会自治会	20,000
枯木州	〃	〃	20,000
地藏池	村松町	有滝町会	20,000
南挟間	〃	〃	18,000
西の小端 第一	〃	〃	18,000
西曾	西豊浜町	豊浜土地改良区	20,000
旧汐田	東大淀町	東大淀町会	27,000
明野	〃	〃	20,000
東勘坊	柏町	柏町会	23,000
大切戸	一色町	一色町自治会	27,000
戸部神	〃	〃	20,000
中渠	楠部町	楠部町自治会	27,000
小畑	中村町	中村土地改良区	20,000
八郎兵衛	鹿海町	鹿海町自治会	27,000
西新田	〃	〃	20,000
西沖	朝熊町	朝熊町自治会	20,000
保田	〃	〃	20,000
立岩	〃	〃	18,000
貝楠部	〃	〃	18,000

亀ヶ森	朝熊町	朝熊町自治会	円 18,000
橘第二	〃	〃	18,000
橘	〃	〃	20,000
浜田	〃	〃	20,000
子良江古	〃	〃	20,000
雨沢川	上野町	上野町自治会	20,000
西	二見町西	西区	20,000
計	36樋門	—	744,000

(3) 樋門小修繕等

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
朝熊町地内	西沖樋門清掃業務委託	清掃業務一式	円 99,000	5. 9. 27	5. 10. 2
〃	浜田樋門清掃業務委託	〃	99,000	5. 10. 6	5. 10. 11
計	2件	—	198,000	—	—

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
一色町地内	大切戸樋門スクリーン修繕工事	スクリーン修繕一式	円 99,000	5. 7. 26	5. 8. 8
西豊浜町地内	西曾樋門修繕工事	巻上機修繕一式	363,000	5. 8. 21	5. 9. 29
〃	堀の内樋門修繕工事	樋門修繕一式	99,000	5. 8. 25	5. 9. 13
計	3件	—	561,000	—	—

(4) その他

樋門等管理人傷害保険料等 192,913 円

3 排水機維持管理経費

農業用だけでなく集落地域の雨水排水にも稼動している公共性の高い排水機場について、維持管理を土地改良区等へ委託又は補助することにより、農地及び集落の排水体制を維持した。

(1) 市所管排水機場操作業務委託

排水機場名	所在地	委託先	管理委託料
野口排水機場	東大淀町	東大淀土地改良区	円 50,000

(2) 土地改良区所管排水機場維持管理費補助

排水機場名	交付先	市補助額
村松排水機場	村松土地改良区	円 1,356,531
有滝第二排水機場	伊勢北部土地改良区	756,335

明野排水ポンプ	東大淀土地改良区	円 81,749
豊浜第二排水機場	豊浜土地改良区	27,813
社護神排水機場	有滝土地改良区	360,352
計	5件	2,582,780

(3) 土地改良施設の維持管理

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
鹿海町 地内ほか	(注) 農業用排水機場ほか 管理技術指導及び緊急 対応業務委託	技術指導 一式 月次点検 一式 応急整備、簡易 整備 一式 年次点検 一式 緊急対応 一式	円 678,471 【契約額】 18,590,000 [湛水防除] 13,112,666 [排水路維持費] 4,798,863 [農林水産課] 678,471	5. 4. 1	6. 3. 31
東豊浜町 地内	東豊浜排水機場清掃 業務委託	清掃業務一式	99,000	5. 4. 28	5. 5. 16
計	2件	—	777,471	—	—

(注) 維持課へ執行委任

イ 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町江 地内	(注1)(注2) 江排水機場修繕工 事	除塵機修繕 一式	円 4,654,000 【契約額】 7,744,000 [令和4年度] 3,090,000 [令和5年度] 4,654,000	5. 1. 24	5. 8. 31

(注1) 令和4年度から一部繰越

(注2) 維持課施行

(4) 負担金

三重県が実施する市管理の農業用排水機場遊水池の浚渫工事等に対して負担金を支出した。

施行場所	事業内容	事業費	市負担額
通地 町内	(注1) 通排水機場の遊水池の浚渫工事及びそれに伴 う業務委託	千円 22,000	円 3,154,500 【負担額計】 3,300,000 [令和4年度] 145,500 [令和5年度] 3,154,500

二見町 松下 地内ほか	(注2) 松下・鹿海排水機場の遊水池の浚渫工事及びそれに伴う業務委託	千円 55,200	円 8,280,000 【負担額計】 8,280,000 [令和4年度] 0 [令和5年度] 8,280,000
計	2件	77,200	11,434,500

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和4年度から一部繰越

(注2) 令和4年度から繰越

(5) その他

野口排水機場電気使用量等 168,742円

4 排水機維持管理経費（機能更新）

農業用として整備された排水機場について、長寿命化計画に基づき補修・更新を実施した。

(1) 委託関係

国庫補助事業の事業採択を受けるため、事業計画書の修正を行った。

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 三津 地内	三津排水機場事業計画書 修正業務委託	事業計画書修正一式	円 3,795,000	5. 5. 18	5. 11. 27

(2) 負担金

三重県が実施する市管理の農業用排水機場の保全工事等に対して負担金を支出した。

施行場所	事業内容	事業費	市負担額
通地町 地内	(注1) 新田排水機場（2期地区）保全工事	千円 130,000	円 19,500,000 【負担額計】 19,500,000 [令和4年度] 0 [令和5年度] 19,500,000
〃	(注1) 通排水機場詳細設計業務委託及び保全工事に係る調査	12,000	1,800,000 【負担額計】 1,800,000 [令和4年度] 0 [令和5年度] 1,800,000
二見町西 地内	(注2) 西排水機場保全工事及びそれに伴う詳細設計業務委託	312,000	44,823,750 【負担額計】 46,800,000 [令和4年度] 1,976,250 [令和5年度] 44,823,750

村松町 地内	(注2) 亀池排水機場保全工事及びそれに伴う詳細設計業務委託	千円 148,000	円 16,384,800 【負担額計】 17,760,000 [令和4年度] 1,375,200 [令和5年度] 16,384,800
〃	(注3) 亀池排水機場保全工事	28,000	2,160,000 【負担額計】 3,360,000 [令和5年度] 2,160,000 [令和6年度] 1,200,000
東大淀町 地内	(注3) 東大淀排水機場保全工事及びそれに伴う詳細設計業務委託	161,000	600,000 【負担額計】 19,320,000 [令和5年度] 600,000 [令和6年度] 18,720,000
通地町 地内	(注4) 通排水機場保全工事	284,000	0 【負担額計】 42,600,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 42,600,000
楠部町 地内	(注4) 楠部・楠部第二排水機場保全工事及びそれに伴う詳細設計業務委託	66,000	0 【負担額計】 9,900,000 [令和5年度] 0 [令和6年度] 9,900,000
計	8件	1,141,000	85,268,550

※合計は、各行の最上段を合算

(注1) 令和4年度から繰越

(注2) 令和4年度から一部繰越

(注3) 令和6年度へ一部繰越

(注4) 令和6年度へ繰越

○ 林業関係

1 林道修繕経費

林道橋梁の点検業務を行い、林道の適正な維持管理を図った。

(1) 委託関係

施行場所	業務名	業務概要	金額	着手	完了
横輪町 地内ほか	林道橋梁定期点検・健全性評価業務委託	林道橋梁定期点検・健全性評価一式	円 2,119,700	5. 9. 22	6. 1. 31

2 環境保全林管理経費

市民の憩いの場である三郷山・音無山・絆の森・市所有の横輪環境保全林において、清掃、草刈り、枝打ち等を実施し、保全林の環境維持等に努めた。

(1) 委託関係

施行場所	業務名	業務概要	金額	着手	完了
岩淵1丁目地内	市町版三重県森林資源情報管理システム運用業務委託	管理システム運用一式	円 277,200	5. 4. 1	6. 3. 31
朝熊町地内	絆の森管理業務委託	管理業務一式	300,000	5. 4. 3	6. 3. 29
浦口町地内ほか	三郷山清掃業務委託	清掃・パトロール業務一式	400,000	5. 4. 3	6. 3. 29
二見町茶屋地内ほか	音無山管理業務委託	管理業務一式	560,000	5. 4. 3	6. 3. 29
横輪町地内	横輪環境保全林管理業務委託	管理業務一式	900,000	5. 4. 3	6. 3. 29
二見町茶屋地内ほか	音無山蜂営巣調査業務委託	蜂営巣調査2回	39,600	5. 7. 3	5.10.31
浦口町地内ほか	三郷山草刈等(その1)業務委託	草刈りほか 2.51ha	2,050,400	5. 7. 19	5. 9. 6
〃	三郷山草刈等(その2)業務委託	草刈り 2.01ha	605,000	5.11.16	6. 2. 15
村松町地内	村松松林下刈業務委託	下刈り 1.3ha	270,000	5.11.20	5.12.19
二見町茶屋地内ほか	音無山施設管理業務委託	草刈りほか 2.14ha	753,500	5.11.22	6. 1. 31
浦口町地内ほか	三郷山給水施設衛生管理業務委託	清掃・点検一式	36,300	6. 2. 22	6. 3. 22
計	11件	—	6,192,000	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二俣町地内	三郷山受水槽ポンプ制御機器取替工事	制御機器取替一式	円 137,500	5.11.13	5.12.28
朝熊町地内	絆の森展望台修繕工事	展望台修繕一式	99,000	5.12.28	6. 1. 4
計	2件	—	236,500	—	—

(3) その他

電気使用料、汲取り手数料等 137,824円

3 獣害防止事業

(1) 伊勢市鳥獣被害防止対策協議会

有害鳥獣による農作物等被害防止を目的に設立した伊勢市鳥獣被害防止対策協議会において、関係機関と一体となって各種事業に取り組んだ。

事業名	金額	概要
協議会一般事業	円 756,444	上野町 WM 柵・電気柵修繕工事、消耗品等
鳥獣被害防止総合対策推進交付事業	665,500	大型獣わな 5 基、サル用わな 5 基
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	1,951,000	獣害防止事業捕獲委託費
ニホンザル等対策支援事業	514,500	駆逐用煙火 800 本、ホルダー 27 本
地域捕獲力強化促進事業	143,100	捕獲檻用エサ、大型捕獲檻通信費
わな猟免許取得費等補助事業	21,000	わな猟免許取得費等補助金
計	4,051,544	—

事業費の財源内訳 県（国）： 2,283,750 円

市： 1,767,794 円（内 510,455 円は林業用施設災害復旧事業から支出）

（2）委託関係

有害動物（イノシシ・シカ・サル・アライグマ・ハクビシン）による農作物被害軽減のため、伊勢地区猟友会へ捕獲の委託を行った。

委託名	委託先	金額	着手	完了
獣害防止事業業務委託	伊勢地区猟友会	(注1) 円 5,868,000	5. 4. 1	6. 3. 31
アライグマ処分業務委託	〃	(注2) 75,000	5. 11. 8	6. 3. 31

（注1）県（国）補助として伊勢市鳥獣被害防止対策協議会から 1,951,000 円、単価上乗せ分等として市から 3,917,000 円を支払い。

（注2）アライグマ処分回数 1 回につき 15,000 円×5 回

（3）その他

- ・ 獣害パトロール員（2 人）賃金等 5,074,609 円
- ・ 獣害パトロール携帯電話料金 17,812 円
- ・ 獣害パトロールスマホ機種変更代金 25,597 円
- ・ アライグマ処分用資機材等 345,490 円

4 鳥獣保護法関連事業

（1）有害鳥獣捕獲許可

農林作物等に被害を与える有害鳥獣を駆除するため、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、捕獲許可事務を行った。

許可件数	延べ人員	総捕獲数
件 143	人 367	イノシシ 241、シカ 393、サル 40、イタチ 29、タヌキ 4、アナグマ 8、アライグマ 28、ハクビシン 31、カラス 4 【合計 778】

（2）鳥獣飼養許可

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律の規定に基づき、メジロの飼養許可事務を 1 件行った。

5 みえ森と緑の県民税市町交付金事業

みえ森と緑の県民税交付金を活用した施策として、暮らしに身近な森林づくり・森を育む人づくりとして年次計画のもとに森林整備を図った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町西地内ほか	松くい虫防除(地上散布)業務委託	地上散布 6.73ha	円 748,000	5. 5. 24	5. 6. 26
〃	二見保安林下刈業務委託	下刈り 3.68ha	2,336,400	5. 6. 21	5. 9. 7
東大淀町地内ほか	松くい虫防除(伐倒破砕)業務委託	伐倒破砕 17.6 m ³	702,900	5.12.20	6. 3. 22
二見町今一色地内	二見町今一色地内松林間伐業務委託	間伐業務 496本	3,503,500	5.12.20	6. 3. 22
二見町荘地内ほか	松くい虫防除(樹幹注入)業務委託	樹幹注入 1,388本	4,461,600	6. 1. 24	6. 3. 25
浦口町地内ほか	三郷山危険木伐採等業務委託	樹木伐採 2本 樹木剪定 90m	2,963,400	6. 1. 24	6. 3. 25
二見町茶屋地内	音無山危険木剪定等業務委託	樹木伐採 2本 樹木剪定 5本	2,328,700	6. 1. 24	6. 3. 25
計	7件	—	17,044,500	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
朝熊町地内	絆の森ウッドデッキ修繕工事	ウッドデッキ修繕一式	円 1,265,000	6. 2. 6	6. 3. 7

6 森林経営管理事業

森林所有者の経営意欲の低下や所有者不明の森林の増加等が懸念される中で、森林資源の適切な管理を推進するための調査及び間伐を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
朝熊町地内ほか	森林経営管理意向調査業務委託	意向調査業務 822ha	円 29,733,000	5. 7. 19	6. 3. 28
浦口町地内ほか	森林整備(間伐)業務委託	間伐 13ha	8,490,900	5.12.20	6. 3. 28
朝熊町地内	森林調査(管理界確認)業務委託	管理界確認 188ha	6,484,500	5.12.20	6. 3. 28
計	3件	—	44,708,400	—	—

○ 水産業一般事業

1 伊勢市二見健康管理増進センター維持管理

(1) 施設管理

漁村環境整備事業で整備した伊勢市二見健康管理増進センターについて、指定管理者制度による施設の管理運営を行い、地域住民の生活及び健康管理の向上と明るく豊かな地域づくりの増進を図った。

- ・施設名 伊勢市二見健康管理増進センター
- ・指定管理者 二見町松下区
- ・令和5年度指定管理委託期間 令和5年4月1日～令和6年3月31日
- ・指定管理委託料 184,140円

(2) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町松下地内	伊勢市二見健康管理増進センター雨漏り状況調査業務委託	雨漏り状況調査一式	円 99,000	5. 6.14	5. 6.22

(3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町松下地内	伊勢市二見健康管理増進センター屋根補修工事	屋根補修 30 か所	円 1,034,000	5. 6.27	5. 8.10

(4) その他

建物総合損害共済保険料 30,089円

○ 水産振興関係

1 漁業の実態

市内には海面の漁協として、伊勢市から明和町を範囲とする伊勢湾漁業協同組合があり、内水面には宮川漁業協同組合がある。海面では、主に採貝漁業、のり養殖業、小型機船底びき網漁業等が営まれ、内水面では、主にあゆ漁が行われている。

漁業就業者数は、年々減少傾向であり高齢化も進行している。また、地球温暖化等漁場環境も変化していることから、漁業生産量も多くの種類で減少している。このため、稚貝や稚魚の放流により水産資源の維持・増殖を図るとともに、陸上養殖等新たな漁業形態にも取り組んでいる。

(1) 組合員数

区分	漁協名	令和5年度			令和4年度			
		正組合員	准組合員	計	正組合員	准組合員	計	
海面	伊勢湾漁業協同組合 (伊勢市管内分)	東大淀	人 0	人 28	人 28	人 0	人 28	人 28
		村松	4	28	32	4	28	32
		有滝	2	41	43	2	41	43
		東豊浜	3	70	73	3	70	73
		大湊	0	13	13	0	15	15
		一色	0	23	23	0	24	24
		神社	0	5	5	0	6	6
		今一色	37	17	54	35	19	54
		江	3	5	8	3	6	9
		松下	4	35	39	3	37	40
	合計	53	265	318	50	274	324	
内水面	宮川漁協	573	488	1,061	612	544	1,156	
	内伊勢市管内	143	70	213	156	77	233	

(各年度伊勢湾漁業協同組合は3月31日、宮川漁業協同組合は12月31日現在)

(2) 漁業生産状況

種 類	令和 5 年度	令和 4 年度
魚 類 等	kg 29,917	kg 17,286
水産動物類	5,102	6,409
ア サ リ	9,117	5,478
ハ マ グ リ	26,701	26,929
バ カ ガ イ	0	0
その他の貝類	120,658	91,728
あ お の り	7,892	3,793
く ろ の り	千枚 8,015	千枚 9,620

(各年度 3 月 31 日現在)

(3) 漁船数

地 区 名	令和 5 年度					令和 4 年度				
	3 t 未満	3 t 以上 5 t 未満	5 t 以上 10 t 未満	10 t 以上	計	3 t 未満	3 t 以上 5 t 未満	5 t 以上 10 t 未満	10 t 以上	計
東大淀	隻 9	隻 0	隻 0	隻 0	隻 9	隻 9	隻 0	隻 0	隻 0	隻 9
村 松	11	3	1	0	15	11	3	1	0	15
有 滝	15	0	4	0	19	15	0	4	0	19
東豊浜	28	1	2	0	31	28	1	2	0	31
大 湊	10	0	0	0	10	14	0	0	0	14
一 色	1	2	0	0	3	1	1	1	0	3
神 社	1	0	0	0	1	1	0	0	0	1
今一色	95	7	1	0	103	95	5	1	1	102
江	9	0	0	0	9	11	0	0	0	11
松 下	16	0	0	0	16	19	0	0	0	19
計	195	13	8	0	216	204	10	9	1	224

(各年度 3 月 31 日現在)

(4) 漁業就業者の年齢構成

区 分	令和 5 年度			令和 4 年度		
	男	女	計	男	女	計
20 歳 未 満	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0	人 0
20～30 歳未満	0	0	0	0	0	0
30～40 歳未満	4	0	4	4	0	4
40～50 歳未満	2	0	2	2	0	2
50～60 歳未満	8	7	15	8	7	15
60～70 歳未満	17	14	31	18	14	32
70 歳 以 上	41	17	58	56	21	77
計	72	38	110	88	42	130
平均年齢	69.2	68.8	69.1	70.6	69.0	70.1

(各年度 3 月 31 日現在)

2 水産振興事業費補助金

事業名	事業主体	事業量	事業費	市補助額	成果
稚貝養殖振興事業	伊勢湾漁業協同組合	二見町今一色地先にハマグリ種苗を放流 ハマグリ 1.4 t	円 1,749,448	円 524,834	ハマグリ資源の増大と漁家経営の安定、二枚貝の水質浄化作用による環境保全に寄与した。
種苗(クルマエビ等)育成事業	〃	各種苗を松阪市東黒部町地先～二見町地先に放流 クルマエビ 500千尾 ヒラメ 5,000匹	760,000	182,400	クルマエビ(中間育成後)、ヒラメの種苗を放流し、資源の増大と漁家経営の安定に寄与した。
黒海苔養殖業支援補助金	〃	黒海苔養殖における育苗網からのノリ芽脱落被害を受け、追加の種付網を購入 購入枚数 80枚	792,000	237,600	黒海苔生産量の増加と漁家経営の安定に寄与した。
水産資源保護事業補助金	〃	資源保護を目的とした密漁監視のためのドローンを購入 購入台数 1台	983,400	135,000	密漁監視により水産資源の保護に寄与した。
稚鮎等放流事業	宮川漁業協同組合	(放流事業) アユ 700 kg ウナギ 20 kg アマゴ 40 kg 各種苗	2,992,900	180,972	宮川流域のアユ・ウナギ・アマゴの資源増大と生産の向上に寄与した。
計	5件	—	7,277,748	1,260,806	—

○ 漁港管理関係

1 漁港の施設

漁港名	種別	外郭施設		係留施設	
		5年度末現在	4年度末現在	5年度末現在	4年度末現在
(注)		m	m	m	m
大淀村	第1種	342	342	424	424
松江	〃	1,403	1,403	487	487
松下	〃	1,564	1,564	261	261
豊北	〃	503	503	101	101
計	第2種	5,868	5,868	1,825	1,825
	—	9,680	9,680	3,098	3,098

(注) 大淀漁港の管理者は明和町(昭和53年3月31日締結の協定により、伊勢市は大堀川右岸の事業に要する費用を負担し、両漁業者が共通して利用する水域施設の事業については、協議により負担割合を決定することとなっている。)

表中の施設延長は、伊勢市負担分。

2 漁港区域内樋門管理経費

(1) 樋門

ア 三重県県土整備部所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
江川	有滝町	有滝町会	円 34,000
社護神	〃	〃	18,000
計	2樋門	—	52,000

イ 市所管樋門操作業務委託

樋門名	所在地	委託先	管理委託料
西条第一	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 27,000
浦ノ山	〃	土路区町会	18,000
墓ノ浦	〃	〃	27,000
里浦	〃	〃	18,000
イナ川	有滝町	有滝町会	18,000
亀池	村松町	村松町会	28,000
計	6樋門	—	136,000

(2) 陸こう門

異常気象等による洪水防止のため、漁港区域及び海岸保全区域内に存在する陸こうの維持管理及び操作を次のとおり委託した。

ア 市所管陸こう門操作業務委託

陸こう名	所在地	委託先	委託料
西条第1～6陸こう門	東豊浜町	東豊浜町西条自治会	円 34,020
村松第1～8陸こう門	村松町	村松町会	45,360
有滝第1～6陸こう門	有滝町	有滝町会	34,020
土路第1～5陸こう門	東豊浜町	土路区町会	28,350
東大淀第1・2陸こう門	東大淀町	東大淀町会	11,340
計	5件	—	153,090

(3) その他

樋門等管理人傷害保険料 114,300円

3 漁港・海岸維持管理事業

伊勢市が管理する施設の修繕及び点検業務を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
有滝町 地内ほか	伊勢市漁港海岸環境 整備業務委託	漂着物除去一式	円 189,200	5. 5.20	6. 2.22
東豊浜町 地先	豊北漁港標識灯保守 点検業務委託	標識灯点検 3基	132,000	5. 8. 3	5. 9.20
有滝町 地内	豊北漁港有滝船揚場 流木等撤去業務委託	清掃業務一式	99,000	5. 8.22	5. 8.28
東豊浜町 地内	豊北漁港土路管理道 路清掃業務委託	〃	99,000	5.10.16	5.10.23
有滝町 地内ほか	豊北漁港海岸ほか漂 着物処理業務委託	流木処分 267 m ³	5,277,690	5.10.16	6. 2.19
〃	豊北漁港海岸ほか漂 着物除去・運搬業務委 託	流木等処理 1,916m	3,664,100	5.11. 8	6. 2. 5
計	6件	—	9,460,990	—	—

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
有滝町 地内ほか	豊北漁港有滝照明灯 ほか修繕工事	照明灯修繕一式	円 181,500	5. 5.11	5. 6.19
二見町 松下 地内	松下漁港区域内法面 修繕工事	法面修繕一式	1,368,400	5. 7.25	5. 9.15
東豊浜町 地先	豊北漁港標識灯修繕 工事	標識灯修繕一式	649,000	5.10. 4	5.10.30
東豊浜町 地内	豊北漁港土路第3護 岸係船環設置工事	係船環設置一式	99,000	5.11.13	5.11.15
有滝町 地内ほか	豊北漁港有滝照明灯 ほか修繕(その2)工 事	照明灯修繕一式	179,300	5.12. 4	6. 1.12
有滝町 地内	豊北漁港有滝物揚場 修繕工事	目地補修一式 蓋撤去復旧一式	770,000	6. 2.16	6. 3.27
村松町 地内ほか	村松漁港照明灯ほか 修繕工事	照明灯修繕一式	605,000	6. 2.26	6. 3.22
計	7件	—	3,852,200	—	—

(3) その他

オイルフェンス購入等 432,266円

4 水産物供給基盤機能保全事業

漁港施設の老朽化対策として、機能保全計画に基づき施設の長寿命化を行った。

(1) 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
村松町 地内	村松漁港第2物揚場 設計業務委託	設計業務一式	円 5,049,000	5. 5.26	5. 9. 1

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
東大淀町 地先	(注) 大淀漁港南防波堤 保全工事	防波堤改修 81m	円 38,629,800 【契約額】 57,329,800 [令和4年度] 18,700,000 [令和5年度] 38,629,800	5. 3. 24	5. 8. 10
村松町 地内	村松漁港第2物揚場 保全工事	矢板被覆 50m 電気防食 13か所	44,128,700	5.10.20	6. 3. 13
計	2件	—	82,758,500	—	—

※合計は、各行の最上段を合算

(注) 令和4年度から一部繰越

○ 災害復旧事業

1 農地・農業用施設災害復旧事業

令和5年6月の豪雨により被災した箇所の復旧を行い、施設の機能回復を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
前山町 地内	落合池災害復旧(その1) 工事	法面保護一式	円 97,900	5. 8. 4	5. 8. 9
横輪町 地内	横輪町地内排水路災害復 旧工事	排水路修繕一式	99,000	5. 8. 24	5. 8. 30
栗野町 地内	栗野町地内排水路災害復 旧工事	ふとんかご 54m	1,870,000	5.12. 8	6. 2. 28
上野町 地内	上野町地内排水路災害復 旧工事	浚渫 60 m ³ 獣害フェンス 90m	935,000	6. 1. 10	6. 2. 28
〃	上野町地内農道等災害復 旧工事	土工一式 舗装 75 m ²	2,073,500	6. 1. 30	6. 3. 15
津村町 地内	津村町地内排水路災害復 旧工事	ネット柵 12m コンクリート土のう 3m 土砂撤去 125m	1,056,000	6. 2. 1	6. 3. 13
上野町 地内	上野町地内排水路災害復 旧(その2)工事	土砂撤去 16 m ³	484,000	6. 2. 1	6. 2. 16
〃	上野町地内排水路災害復 旧(その3)工事	土砂撤去 38 m ³	858,000	6. 2. 13	6. 3. 15
〃	上野町地内農地等災害復 旧工事	土工一式 法面復旧一式	819,500	6. 3. 1	6. 3. 22
計	9件	—	8,292,900	—	—

(2) 重機借上

	施行場所	金額
重機借上	前山町地内ほか 5件	3,918,860 円

(3) その他

白角杭購入等 3,700 円

2 林業用施設災害復旧事業

令和5年6月の豪雨により被災した箇所を復旧を行い、施設の機能回復を図った。

(1) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
横輪町地内	(注) 林道馬坂本線災害復旧工事	コンクリートブロック積 33㎡	2,090,000 円 【契約額】 4,924,700 [令和5年度] 2,090,000 [令和6年度] 2,834,700	5.12.22	6.5.15

(注) 令和6年度へ一部繰越

(2) 重機借上

	施行場所	金額
重機借上	横輪町地内ほか 3件	1,431,430 円

(3) その他

伊勢市鳥獣被害防止対策協議会負担金 510,455 円

○ 他課関係依頼

他課から依頼があった次の業務について、その設計及び監督を行った。

所属	施行場所	工事名	工事概要	金額
観光振興課	中島2丁目地内ほか	第71回伊勢神宮奉納全国花火大会施設工事	放揚施設一式 栈敷一式 会場周辺安全施設一式 場内施設一式	35,906,200 円
〃	〃	第71回伊勢神宮奉納全国花火大会電気工事	電灯設備一式 仮設工事一式	8,250,000
学校施設整備課	旭地内	宮山小学校フェンス改修工事	フェンス改修 41m 張コンクリート 12㎡	1,287,000
〃	〃	宮山小学校水路フェンス改修工事	フェンス撤去 23m フェンス設置 22m	1,100,000
保育課	小俣町湯田地内	保育所しらとり園砂場パーゴラ設置工事	パーゴラ設置 1か所	1,265,000
文化政策課	河崎2丁目地内	伊勢河崎商人館駐車場舗装工事	舗装 121㎡ 区画線 53m	1,245,200
計	6件	—	—	49,053,400

観 光 振 興 課

○ もてなし心醸成事業

1 観光人材育成事業

(1) 案内ガイド連携事業

案内人の質の向上、情報共有及び一体感の醸成を目的とした市内観光案内ガイド団体の連絡協議会「伊勢たびナビの会」に参画し、事務局を担った。

令和5年度は、リーフレットの増刷、外宮案内体験や観光コンテンツ造成のための調査を行った。会員の情報共有のための会議を6回実施し、延べ35人が参加した。

(2) 伊勢っ子育て事業

子どもたちに伊勢の魅力を知ってもらうことなどを目的に、平成27年度に開始した。令和5年度は、公募により集まった市内小学校5、6年生の伊勢っ子13人が「伊勢を学ぶ活動」を行った。事業実施にあたっては、伊勢っ子の卒業生、皇學館大学の学生ボランティアや地域のまちづくり団体等に協力をいただいたとともに、神宮司庁の講師から「外宮と食」についてご講話をいただいた。

開催日	内容	会場	伊勢っ子参加者数
5. 6. 25	オリエンテーション せんぐう館見学	外宮参道ギャラリー、せんぐう館	人 12
5. 8. 19	伊勢の歴史や文化を学ぶ	神宮徴古館、倭姫宮	13
5. 10. 22	外宮と食 箸づくり体験 外国人との交流	シャレオサエキビル会議室	12
5. 11. 26	振り返りクイズ大会等 修了式	外宮、外宮参道ギャラリー	11

(3) 観光振興研修事業

観光協会等と協働で伊勢市の観光にかかるおもてなし能力の向上を目指すため、観光関連事業者を対象に地域共通となる課題をテーマにした研修会等を開催した。

開催日	内容	会場	参加者数
5. 12. 15	SNS 情報発信における課題と その解決	伊勢商工会議所大会議室	人 43

○ 観光一般事業

1 案内所管理運営経費

(1) 観光案内所及び伊勢市駅手荷物預かり所等の運営

市内の各観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所等における運営管理業務を、(公社)伊勢市観光協会に委託して実施した。また、観光庁が創設した観光施設における心のバリアフリー

認定制度に登録申請し、伊勢市駅観光案内所等が認定された。

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

委託金額：25,626,382円

<観光施設における心のバリアフリー認定状況>（注1）

認定日：令和6年2月27日

認定施設：伊勢市駅観光案内所、二見浦観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

（注1）「観光施設における心のバリアフリー認定制度」とは、ソフト面のバリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む姿勢がある施設を観光庁が認定する制度。

<外国人観光案内所認定状況>（注2）

カテゴリー2：伊勢市駅観光案内所

カテゴリー1：二見浦観光案内所

（注2）JNTO（日本政府観光局）認定の外国人対応可能な観光案内所。カテゴリー2は英語対応可能なスタッフが常駐し、広域の案内を提供できることが条件。カテゴリー1は常駐でなくても何らかの方法で英語対応可能で、地域の案内を提供できることが条件。

ア 観光案内所の利用状況（注3）（単位：件）

（注3）年末年始に実施した深夜営業時間内の観光案内件数を含む

伊勢市駅観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	3,972	4,943	3,858	4,416	4,749	5,281	5,746	6,099	4,727	4,827	4,902	5,927	59,447
うち外国人	251	165	155	264	142	158	283	243	151	106	108	216	2,242

宇治山田駅（リモート案内）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
リモート案内	27	20	28	8	15	14	21	18	11	14	1	6	183
うち外国人	5	8	1	0	1	0	8	1	0	0	0	0	24

宇治浦田観光案内所（リモート案内）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
リモート案内	95	57	67	69	95	66	82	68	57	88	39	63	846
うち外国人	4	1	0	5	0	0	4	0	2	3	1	0	20

二見浦観光案内所

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
窓口案内	1,303	1,848	1,141	1,333	1,672	1,584	1,972	2,427	2,077	2,155	2,168	2,561	22,241
リモート案内	12	5	1	2	3	2	3	3	4	1	0	2	38
うち外国人	93	86	58	116	126	79	111	132	92	67	68	117	1,145

外宮前観光サービスセンター（リモート案内）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
リモート案内	23	21	11	16	6	5	14	11	8	3	4	10	132
うち外国人	10	5	3	13	6	2	3	5	2	1	2	5	57

その他

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
チャット	12	17	12	12	14	15	15	10	13	15	23	28	186

イ 手荷物預かり実績（単位：個）

伊勢市駅手荷物預かり所の取扱い個数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
荷物預かり	1,846	3,266	1,419	1,754	2,244	2,808	3,184	4,935	2,148	2,507	3,551	5,082	34,744
宿泊施設配送	468	944	490	526	575	645	923	1,158	556	517	881	1,154	8,837
計	2,314	4,210	1,909	2,280	2,819	3,453	4,107	6,093	2,704	3,024	4,432	6,236	43,581

(2) 清掃業務

施設の衛生環境を保つため、年2回の定期清掃とトイレ、喫煙所の日次清掃を行った。

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

委託金額：2,970,000円

定期清掃か所：市内観光案内所3か所、伊勢市駅手荷物預かり所

日次清掃か所：トイレ…宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所

喫煙所…宇治浦田街路広場、宇治山田駅前広場

(3) 車いすの貸出

高齢者や身体の不自由な観光客が安心して市内観光できるよう、宇治浦田観光案内所、伊勢市駅手荷物預かり所で車いすの無料貸出を行った。

車いすの貸出状況（単位：台）

	宇治浦田	手荷物預かり所
保有台数	5	3
貸出合計台数	582	139

（４）ベビーカーの貸出

乳幼児連れの観光客が手軽に市内観光を楽しめるよう、二見浦観光案内所、外宮前観光サービスセンター、伊勢市駅手荷物預かり所でベビーカーの無料貸出を行った。

ベビーカーの貸出状況（単位：台）

	二見浦	外宮前	手荷物預かり所
保有台数	1	1	1
貸出合計台数	4	16	19

（５）レンタサイクルの貸出

伊勢市駅手荷物預かり所で（公社）伊勢市観光協会が実施するレンタサイクルの貸出を行った。

レンタサイクルの貸出状況（単位：台）

	手荷物預かり所
保有台数	30
貸出合計台数	3,159

（６）施設等維持管理

観光案内所や伊勢市駅手荷物預かり所において受入環境向上等のための工事を行った。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
岩淵2丁目内	観振工第3号 宇治山田駅観光案内所 原状回復に伴う 修繕工事	修繕工事一式	円 352,000	5. 8. 25	5. 9. 20
宇治浦田1丁目内	観振工第1号 宇治浦田観光案内所 外壁改修工事	設置工事一式	1,133,000	5.10. 6	6. 1. 15
吹上1丁目内	観振工第7号 伊勢市駅前手荷物預 かり所仮設雨除け壁 取付工事	取付工事一式	290,400	6. 3. 8	6. 3. 29
計	3件	—	1,775,400	—	—

2 観光協会負担金

（公社）伊勢市観光協会は同業者組合の枠を超え、広く市内観光産業活性化のために活動しており、公益社団法人という位置付けから、公平性を保ちつつ行政よりも柔軟な動きが可能であり、変化の激しい観光分野の事業実施に不可欠な存在となっている。また、観光地域づくりの司令塔として、地域をけん引する地域DMOとして関係団体等と連携して伊勢市の観光や経済を守り、発展させていく存在となっている。

このため、令和4年4月1日に（公社）伊勢市観光協会との覚書を更新した。覚書の内容は、財政基盤安定化を目的とした事務局人件費の一部負担（負担率35%）、市との協働事業の事務費負担（過去の経過と自主性を考慮して決定した負担率）等となっている。令和5年度は、この覚書の内容に基づき支援した。この覚書は令和6年度までを対象期間としているため、令和7年度以降の市と（公社）伊勢市観光協会の関係及び負担のあり方について協議を進めた。

3 広域連携事業

伊勢志摩国立公園地域協議会では、平成28年12月に「伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム2020」を策定し、令和3年度に「伊勢志摩国立公園ステップアッププログラム2025」として改訂した。伊勢市では令和5年度に朝熊町地内、一字田町地内に観光スポット等を表示した日英併記の案内看板の整備や農林水産課等とも連携した伊勢志摩国立公園管内の景観・環境等の整備と維持管理を行った。

また、（一財）伊勢志摩国立公園協会、伊勢志摩国立公園自然ふれあい推進協議会、国立公園関係都市協議会及び伊勢志摩国立公園エコツーリズム推進協議会に参画し、広域での連携を強化した。

○ 観光客受入推進事業

1 観光客受入基盤整備事業

（1）市内周遊促進基盤整備事業

朝熊山への観光目的での来訪を推進するため、山上への唯一の公共交通機関である参宮バスを三重交通（株）と協働で運行した。

<参宮バス利用状況（単位：人）>

発地	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
近鉄五十鈴川駅	259	246	221	302	176	331	322	606	441	484	357	418	4,163
山上広苑	392	340	293	456	230	378	468	875	627	706	564	621	5,950
計	651	586	514	758	406	709	790	1,481	1,068	1,190	921	1,039	10,113

（2）二見浦海岸公衆トイレ清掃業務委託

トイレの衛生環境を適切に保つため、日次清掃を行った。

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

委託金額：1,364,000円

2 観光客受入環境創出事業

（1）共同パンフレット作成事業

伊勢を訪れる観光客の市内周遊を促すため、到着後に市内で使用される各種観光マップやパンフレットを（公社）伊勢市観光協会と共同で作成し、観光案内所等で配布した。

令和5年度は「ランチガイド」「てくてく市内マップ」「二見まち歩きマップ」「二見まち歩きマップ（英語）」の情報更新・増刷を行った。

(2) (公社) 伊勢市観光協会との協働事業

次の事業を(公社)伊勢市観光協会と協働で実施した。

ア 観光祈願祭・日本観光交流伊勢会議

国内の観光関係者が伊勢に集い、観光の意義と重要性を認識し、健全な観光を推進するために交流等を実施した。

イ 秋の行事

(ア) 「御幣鯛」漁船団の受入

伊勢神宮の神嘗祭に合わせて愛知県南知多町の篠島より神社港に訪れる関係者の方々を花火で迎え入れ、花束と記念品の授与を行った。

(イ) 観月茶会

四季を感じるイベントとして、外宮勾玉池奉納舞台周辺にて観月茶会を実施した。

ウ 越年行事

無病息災を願う冬至祭、外宮神域内の特設会場において市長をはじめとする観光事業関係者33人と一般の方々の体験も兼ねた餅つき等を実施した。

エ ナイトタイムエコノミー推進事業

「伊勢の食文化調査研究事業」で作成した「夜の飲食マップ」について、掲載内容を更新し、「伊勢の夜食べ呑みまっぷ」として新たに作成し、各旅館組合を通じて伊勢市内の宿泊施設等へ配布した。

(3) 宮川堤公園観光客受入環境の整備

日本さくら名所100選に選定されている宮川堤の桜の見頃に合わせライトアップ、会場案内看板と仮設トイレの設置、交通警備員の配置等を行い、受入環境の整備を中島学区まちづくり協議会に委託して実施した。

委託期間：令和5年2月10日～令和5年4月30日

委託金額：4,656,047円【債務負担行為】

(4) 伊勢市駅前広場等へのイルミネーション設置

当市の玄関口であるJR伊勢市駅前広場、近鉄宇治山田駅前広場及び市道宮後1丁目1号線の樹木等にLEDイルミネーション装飾を設置し、滞在時間の延伸、駅前の賑わいの創出のための光の演出を行った。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
吹上1丁目地内ほか	(注) 観振工第4号 伊勢市駅前広場ほか イルミネーション設置工事	電気設備設置工一式 電気設備撤去工一式 イルミネーション装飾工一式 イルミネーション撤去工一式	円 2,713,700	5.10.27	6.3.8

(注) 維持課施行

(5) 伊勢市新たな観光活性化イベント創出補助金

観光団体や地域団体などの関係団体間で連携を取りながら、個人や団体による主体性をもったイベント開催を促進し、コロナ禍後の個人間や地域団体の連携の強化や関係の再構築に繋げるため、新規で開催される観光振興を目的としたイベントに対して補助金の交付を行った。

補助金額：802,612円

交付団体：3団体

3 二見ビーチ活性化事業

海岸周辺地域を観光資源として活用し、年間を通じて継続的に集客できるイベント等を(公社)伊勢市観光協会等と連携して開催し、二見地域への観光誘客と地域の活性化を図る取組を行った。

委託期間：令和5年4月28日～令和6年3月15日

委託金額：6,283,772円

(1) 海水浴場管理運営

海水浴場の管理運営は、(公社)伊勢市観光協会へ委託し、駐車場管理、監視、巡視、救護等を行った。また、開設期間中は、遊泳者の安全確保のために伊勢湾漁業協同組合へ委託し、防護フェンスを設置した。

(2) 二見周遊促進事業

二見エリア内における観光商品(体験メニューなど)の新規造成、令和3年から実施している既存商品のブラッシュアップ、商品間連携による体験メニューの追加等により、全14商品として販売促進を行った。

○ 安全安心な観光地づくり推進事業

1 安全安心な観光地づくり推進事業

(1) 観光アドバイザー派遣事業

観光地としての課題解決と魅力向上を図ることを目的とし、観光関連団体等に観光アドバイザーを派遣した。

開催日	内容	対象	アドバイザー
6. 3. 7	観光事業体制構築に係る伊勢市及び観光関連団体向けの情報提供や助言	伊勢市及び観光関連団体	JTIC. SWISS 代表 山田桂一郎氏 株式会社 LOCAL ROOTS 代表取締役 檜垣敏氏
6. 3. 19 6. 3. 20	「伊勢志摩観光シンポジウム」における講演及び観光庁「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」による改修施設への視察	伊勢志摩地域の自治体及び観光関連団体	観光庁観光地域振興部長 中村広樹氏

(2) 観光地等混雑緩和事業

(公社)伊勢市観光協会と協働で、観光地の混雑情報及び観光情報を表示するデジタルサイネージを伊勢市駅や観光案内所等に設置し、情報発信を行った。また、(公社)伊勢市観光協会のホームページ内に観光地の混雑緩和を目的とした特集ページを掲載し、周知を行った。

(3) 観光地等混雑状況配信事業

観光客等が混雑を避けて安全安心かつ快適に観光するための情報提供を目的に、令和2年度より人流データから混雑状況の可視化と混雑状況予測を行うためのシステムを導入した。令和5年度はカメラ清掃等のメンテナンスを含めた運用保守管理業務を実施した。

委託期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

委託金額：4,284,500円【債務負担行為】

(4) 日英併記案内整備工事

観光客のまち歩きの実便性向上や、伊勢志摩国立公園を観光資源として活用を促進することを目的に近畿自然歩道沿いの観光スポットや朝熊山登山口等に至るルート及び案内板周辺の地域資源を分かりやすく表示する日本語と英語を併記した案内看板を整備した。

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
朝熊町 地内ほか	(注) 観振工第5号 多言語案内サイン 整備工事	案内サイン設置 2か所	円 3,681,700	5.12.22	6.3.13

(注) 都市計画課施行

(5) 観光地における観光危機管理

内宮周辺をモデル地区とし、観光危機管理の視点から観光客を安全安心に受け入れる対策として、自然災害や感染症等に対する課題への解決に地域と連携して取り組んだ。

ア 地域の危機管理課題の抽出

(ア) 水害対策

令和5年6月に発生した線状降水帯による大雨で浸水被害を受けたことに伴い、被害状況の確認のための現地調査や減災に向けた水囊設置訓練を実施した。

(イ) 雑踏対策

年末年始の雑踏対策として伊勢市、伊勢警察署、(株)伊勢福、伊勢おはらい町会議、神宮司庁の関係者で、昨年度までの状況や今年度の取り組み方針などを共有した上で、意見交換、連携の確認や実施内容の再検討を行った。

イ 避難訓練

令和6年3月15日に地震発生を想定した避難訓練を実施した。また、訓練後に観光関連事業者で振り返りを実施し、継続した訓練の実施や平時からの備えの重要性について意見が出された。

訓練参加者：41人

2 バリアフリー観光推進事業

高齢化が進み人口が減少していく中、高齢者や身体の不自由な方を含む誰もが観光旅行を楽しむことができる体制を整え、観光客数を増加させることを目的に、平成23年度から受入環境向上のための取組を行っている。

(1) 伊勢おもてなしヘルパー事業

高齢者や身体の不自由な方が、内宮を安心して訪れることができる環境を整えるため、平成27年5月に関係団体（注）で「伊勢おもてなしヘルパー推進会議」を設立し、平成29年2月にサービス（伊勢神宮内宮での車いす利用者の参拝サポート）の提供を開始した。

令和5年度おもてなしヘルパー活動実績

利用件数：134件

対応ヘルパー延べ人数：288人

（注）関係団体：（公社）伊勢市観光協会、伊勢商工会議所、皇學館大学、伊勢おはらい町会議、特定非営利活動法人伊勢志摩バリアフリースターセンター、伊勢市（順不同）

(2) バリアフリー観光情報発信事業

外宮エリア、内宮エリアの施設を対象として、バリアフリーに関する施設の現地調査を実施するとともに、地域内店舗からのバリアフリーに関する相談に対してアドバイスを行った。

調査回数：外宮エリア6回・内宮エリア12回

(3) 観光施設における心のバリアフリー認定制度促進事業

市内の観光施設を対象に、観光庁が創設した登録制度である「観光施設における心のバリアフリー認定制度」の周知や登録促進を行い、併せて市全体の観光施設等におけるバリアフリー観光受入環境の向上を図った。

令和5年度実績

認定制度の説明会の開催：第1回参加者数13人・第2回参加者数32人

事業者への個別アドバイス：32件

市内認定件数：宿泊施設10件・飲食店2件・観光案内所3件（令和6年3月末時点）

3 観光地域力の検証事業

(1) 伊勢市観光振興基本計画に基づく取組の推進、検証

令和4年3月に策定し、令和5年3月に一部を見直した伊勢市観光振興基本計画に基づく取組の推進、検証を行った。

日程	会議名等	主な内容
5. 10. 2	第1回伊勢市観光振興基本計画推進委員会	令和5年度の主な取組について
6. 3. 22	第2回伊勢市観光振興基本計画推進委員会	令和5年度の取組の検証について

(2) 伊勢市観光客実態調査

観光客の旅行目的、滞在種別（日帰り・宿泊）、来訪手段、旅行費用、満足度等、当市を訪れる観光客の行動実態を明らかにするため、観光庁が定める「観光入込客統計に関する共通基準」に沿った形で、伊勢を訪れた観光客に対面式の聞き取り調査を実施した。

委託期間：令和5年2月22日～令和6年3月31日

委託金額：3,613,500円【債務負担行為】

調査地点：外宮周辺、内宮周辺、二見、河崎の市内観光地域4か所

調査実施日・サンプル数

(1期) 令和5年4月1日、2日	381 サンプル
(2期) 令和5年6月17日、18日、7月29日、30日	707 サンプル
(3期) 令和5年9月30日、10月1日	350 サンプル
(4期) 令和5年12月2日、3日	355 サンプル

(3) 伊勢市インバウンド調査

伊勢市が抱えるインバウンドに対する現状や課題を明確にするため、インバウンドに関するマーケティング調査を実施した。

委託期間：令和5年10月18日～令和6年3月15日

委託金額：4,958,800円

ア 成田国際空港、羽田空港、中部国際空港での現地インタビュー調査

各空港の到着ロビー出口で観光目的で日本に来訪したインバウンドを対象に、伊勢市の認知度や興味・関心がある観光のカテゴリーの調査を実施した。

対象者：国外からの観光客

サンプル数：338件

伊勢市の認知度：9.8%

イ 市内事業者への聞き取り調査

市内の飲食店や宿泊事業者等の27事業者にインバウンドに関する意識や課題についてヒアリングを実施した。

○ 旅客誘致宣伝事業

1 スポーツ・MICE誘致推進事業

伊勢市集大会・合宿誘致補助金事業として市内での集大会や合宿、会議等を誘致するため、市内宿泊者数に応じて補助金を交付した。

また、令和5年度から文化合宿も交付対象とし、対象者の拡充を図るとともに、補助金名称の変更を行った。

交付団体（延べ）：75団体

補助金額：16,995,000円

宿泊者数（延べ）：22,078人

○ 観光行事振興事業

1 第71回伊勢神宮奉納全国花火大会

伊勢神宮奉納全国花火大会委員会に事務局として参画し、4年ぶりに大会を開催した。

本大会は、北は秋田県から南は鹿児島県の全国各地から選抜された花火師が参加する競技花火大会であり、打上花火の部39組、スターマインの部10組の2部門で競われた。

オープニングスターマインは令和元年度スターマインの部優勝者により放揚され、グランドファイナーレのワイドスターマインは、歌手の藤井フミヤ氏が制作した楽曲「神宮式年遷宮イメージソング『鎮守の里』」に合わせて放揚した。

また、(株)BS-TBS及び(株)ZTVの生中継にて、本大会の映像が全国に発信された。

環境に配慮した取組としては、約100人のボランティアの協力によるごみの持ち帰り及び分別ナビゲート活動を行った。

開催日：令和5年7月15日（土）

会場：宮川河畔（度会橋上流）

観覧数：約210,000人（うち、有料観覧席7,080人※協賛席除く）

打上発数：約9,000発

工事関係（伊勢神宮奉納全国花火大会委員会発注）

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
中島二丁目 地内ほか	(注) 第71回伊勢神宮奉納全国花火大会施設工事	準備工一式 放揚施設工一式 栈敷工一式 会場周辺安全施設工一式 場内施設工一式 付帯工一式	円 35,906,200	5. 5. 19	5. 8. 15
中島二丁目 地内ほか	(注) 第71回伊勢神宮奉納全国花火大会電気工事	電灯設備一式 仮設工事一式	8,250,000	5. 6. 6	5. 8. 15
計	2件	—	44,156,200	—	—

(注) 農林水産課施行

○ 民俗伝統行事継承事業

1 民俗伝統行事継承事業

(1) 民俗伝統行事継承事業負担金

伊勢御遷宮委員会が、国が選択する記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財であり、市指定無形民俗文化財でもある「お木曳行事」、「お白石持行事」の保存継承及び神宮を核とした伊勢の情報発信を行うため、次期神宮式年遷宮に向けた事業計画に基づき以下の事業を実施した。また、次期神宮式年遷宮のお木曳行事に向けて各団の結成・準備等の促進ならびに市内を中心に機運の醸成を図るため、令和6年2月11日に次期神宮式年遷宮用材奉曳本部・奉曳団連合会結成準備委員会を設置した。

次世代継承事業：民俗行事の記録整備、動画・子ども向けお木曳行事ロゴマーク作成等
PR事業：ホームページ・SNS等内容充実化による情報発信等

(2) 初穂曳実施負担金

伊勢神宮奉仕会主催の初穂曳に参画した。

開催日：令和5年10月15日、16日

内容：外宮領陸曳、内宮領川曳

(3) 伊勢市民俗伝統行事継承事業基金積立金

伊勢市民俗伝統行事継承事業基金条例に基づき、「お木曳行事」、「お白石持行事」の円滑な実施と保存継承等を目的に、伊勢商工会議所、(公社)伊勢市観光協会とともに基金の積み立てを行った。

○ 観光交通対策管理事業（観光交通対策特別会計）

1 宇治浦田街路広場公衆トイレ清掃業務委託【交通政策課から執行委任】

トイレの衛生環境を適切に保つため、日次清掃を行った。

清掃実施期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日

委託金額：5,192,000円

○ 観光庁補助事業

1 地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業

宿泊施設を中心とした地域全体の高付加価値化に向けて、観光庁補助金「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」を活用するため、令和4年度に説明会の開催等を通じて市内の参画事業者を募るとともに、地域での取組方針を定める地域計画を作成し、事業への申請を行った。

令和5年度及び令和6年度の2か年で採択を受け、地域計画の共通方針である面的な景観形成や来訪者の滞在延伸・市域周遊促進に向けて、策定した地域計画の共有を参画事業者と行った。

また、参画事業者において施設の改修を行い、受入体制強化を図った。

参画事業者（補助対象事業者）数：採択時 19事業者（宿泊施設6・観光施設13）

実績 14事業者（宿泊施設5・観光施設9）

2 観光再始動事業

観光庁の調査事業「観光再始動事業」を活用し、訪日外国人向けに、お伊勢さんの本質を学び多言語で他の観光客にその本質や歴史、伊勢に根付く文化等を高度に伝えることができるインタープリター（注）の育成及びインタープリテーションツアーの造成を図り、付加価値の高い体験の提供に向けて取り組んだ。

本事業で育成したインタープリター：4人

（注）インタープリターは、観光客が持つ興味や関心に寄り添い、コミュニケーションを通じて顧客の記憶に残る体験を創出する専門家である。

観 光 誘 客 課

○ 旅客誘致宣伝事業

1 ターゲット戦略推進事業

(1) 公共交通機関タイアップ誘客キャンペーン

伊勢への来訪割合が第1位の北陸・中部地方（主に愛知県・岐阜県）、第2位の関西地方、第3位の関東地方からの新規誘客とリピーターを獲得し、滞在時間の延伸や市内周遊を促進するため、東海旅客鉄道（株）、名古屋鉄道（株）、近畿日本鉄道（株）とタイアップした誘客キャンペーンを実施した。

伊勢旅を連想させるポスター等を作成し、主要駅や旅行会社店頭、新幹線車内広告、東京駅八重洲口でのデジタルサイネージ等の展開を実施した。最も長く掲載できた場所では、上期は令和5年4月1日から9月30日まで、下期は令和5年11月1日から令和6年3月31日まで、ポスターあるいはサイネージに掲出し、宣伝を行った。

委託先：（株）ジェイアール東海エージェンシー

委託金額：（上期）7,757,683円【債務負担行為】

（下期）8,098,083円

委託期間：（上期）令和5年2月10日～令和5年9月30日

（下期）令和5年9月29日～令和6年3月31日

(2) ラジオ放送等を活用した情報発信事業

重点取組遠隔地である北海道からの誘客を図るため、（株）エフエム北海道とタイアップし、伊勢の観光情報や令和6年3月1日から12日にかけて札幌市内に設置した期間限定店舗「ISE SHOP」（商工労政課事業）のPRをラジオ番組やスポットCM等で北海道全域へ放送するとともに、番組ホームページやSNSも活用し発信した。また、番組リスナーを対象とした伊勢ツアーや札幌市内でのランチイベントを実施した。

委託先：（株）エフエム北海道

委託金額：3,993,000円

委託期間：令和5年8月28日～令和6年3月8日

・番組放送日：令和5年11月2日～令和6年1月25日の毎週木曜日

・特番放送日：令和6年2月11日

・リスナーツアー実施日：令和5年11月17日～19日（参加者数42人）

・ランチイベント実施日：令和6年1月20日

・スポットCM放送日：令和6年2月1日～28日で計50回

(3) YouTubeドラマを活用した情報発信事業

旅行意欲の高い30～50代男性富裕層をターゲットとし、同層から人気のYouTubeドラマシ

リーズ「東京古着日和」とタイアップし、世古や商店街など、市内の主要観光スポット以外も含めた動画「伊勢古着日和」を制作し、令和5年10月27日に配信を開始した。また、インフルエンサーを活用し、ロケ地をSNSで発信する等の情報拡散も行った。

委託先：(株)CCCメディアハウス

委託金額：2,750,000円

委託期間：令和5年5月17日～令和6年2月28日

(4) クリエイター連携PR「伊勢市新ブランド構想」事業

(株)山本寛齋事務所と企画した「伊勢市新ブランド構想」の具現化を図るため、令和4年度に開発を行った伊勢和紙糸および伊勢和紙布を用いた製品サンプルの製作、商品流通の整理、プロモーション方法等の協議を行った。

委託先：(株)山本寛齋事務所

委託金額：3,000,000円

委託期間：令和5年5月31日～令和6年3月29日

(5) クリエイターズ・ワーケーションアフター事業

令和2年度から4年度まで実施したクリエイターズ・ワーケーション促進事業のレガシーを生かし、滞在したクリエイター視点での伊勢の魅力発信と市内の周遊促進事業を実施した。

ア 今日マチ子作品展覧会

漫画家の今日マチ子氏が伊勢市滞在中に描いた作品を中心とした展覧会を開催するとともに、作品のモデルとなった市内スポットマップを作成し、展覧会会場や観光案内所等で配布した。また、開催に合わせ、同時期に滞在した舞台俳優の青柳いづみ氏をゲストにトークイベントを実施した。加えて、展覧会と同時期に文化政策課が実施した「伊勢市クリエイターズエキシビジョン2023」と同時開催する等、事業の相乗効果を促した。

委託先：(株)rn press

委託金額：1,430,000円

委託期間：令和5年9月25日～令和6年2月29日

・展覧会開催期間：令和6年1月13日～2月9日

・トークイベント実施日：令和6年1月27日

イ 雑誌、ウェブを活用した発信

美術関係のみならず幅広いジャンルから支持を得ている雑誌『美術手帖』とタイアップし、美術分野を中心とした、さまざまなジャンルのクリエイターへのインタビューや、クリエイター視点での伊勢のおすすめスポット、伊勢の滞在を通して得たこと等をまとめた本誌への綴込み付録(book in book)を作成した。また、滞在したクリエイターが伊勢市で行ったイベントの特集記事をウェブ版へ掲載した。

委託先：カルチュア・コンビニエンス・クラブ(株)

委託金額：3,520,000円

委託期間：令和5年9月28日～令和6年3月22日

・ウェブ版記事掲載日：令和6年1月31日

・美術手帖本誌発刊日：令和6年3月7日

上記のほか（株）ゴールドウインと連携し、写真家石川直樹氏による伊勢志摩国立公園ツアーを令和5年11月3日から5日にかけて実施し、ツアーに合わせたトークイベントを令和5年11月3日に実施した。

（6）着地型旅行商品造成販売事業

リピーターの確保や市内滞在時間の延伸、観光消費額増加を目指し、多様化する観光ニーズに対応した伊勢の着地型旅行商品の開発と磨き上げを行い、旅行会社やOTA（オンライン・トラベル・エージェント）を活用した販売促進や、関東、中部、近畿、九州の旅行会社への企画提案と流通促進を行った。

また、SNSを活用した販売促進キャンペーンを行った。

委託先：三重交通（株）観光販売システム営業部

委託金額：3,128,400円【債務負担行為】

委託期間：令和5年2月14日～令和6年3月31日

（7）ホームページを活用した情報発信

（公社）伊勢市観光協会と共同運営するホームページで、観光情報の発信を行った。

また、検索エンジンの検索順位をあげるための取り組みであるSEO（Search Engine Optimization）対策として、SNSの運用や特集ページの制作、インフルエンサーによるSNSでの動画配信等を行った。

年度	アクセス数	稼働日数	一日平均
元	385,763	366	1,054.0
2	335,625	365	919.5
3	491,095	365	1,345.5
4	1,060,966	365	2,906.8
5	1,247,389	366	3,408.2

（8）観光パンフレットによる情報発信、観光PR

（公社）伊勢市観光協会と観光パンフレットを共同作成し、観光案内所や旅行会社等での配布、個人の電話・メール等による送付依頼対応等、用途に応じて配布した。

また、大きな発信力が期待される首都圏、リピーターが期待される愛知県や大阪府、重点取組遠隔地である北海道等では、観光PR展や物産販売に合わせて、観光パンフレットの配布やステージイベント等による観光PRを行った。

< 観光 PR 活動実施状況 >

	実施内容（実施場所）	実施日	備考
1	中部・北陸いいものフェア （愛知県長久手市）	5. 4. 15～5. 4. 16	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、玉城町、伊勢市共同出展
2	第3回三重県のいいもの・うまいものフェア （大阪府大阪市）	5. 5. 31～5. 6. 6	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、玉城町、伊勢市共同出展
3	伊勢・志摩・鳥羽観光 PR レセプション、森田恭通伊勢神宮写真展レセプション （フランス）	5. 10. 18～5. 10. 19	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、伊勢市共同開催
4	ツーリズムEXPOジャパン2023 （大阪府大阪市）	5. 10. 26～5. 10. 29	三重県、（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、近畿日本鉄道（株）、伊勢市共同出展
5	三重県フェア（イオンモール熱田） （愛知県名古屋市）	5. 11. 10～5. 11. 12	（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、伊勢市共同出展
6	Ise-Shima ～ Sustainable Life with Nature（シンガポール）	5. 11. 25	（公社）伊勢市観光協会主催
7	Visit伊勢 ランチパーティー2024 in Northern Kitchen（北海道札幌市）	6. 1. 20	当課委託事業（（株）エフエム北海道受託）
8	三重の伊勢志摩！まるごとうまいもん列車2024 （大阪府大阪市）	6. 2. 3～6. 2. 4	三重県、（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構、鳥羽市、志摩市、南伊勢町、近畿日本鉄道（株）、伊勢市共同出展
9	伊勢市農産物PRイベント （三重県伊勢市）	6. 2. 17～6. 2. 18	農林水産課事業
10	伊勢の観光物産展in東京大神宮 （東京都千代田区）	6. 3. 9～6. 3. 10	（公社）伊勢市観光協会青年部主催
11	カーボンニュートラルを考える 2024 （千葉県千葉市）	6. 3. 30～6. 3. 31	東海旅客鉄道（株）、伊勢市共同出展

（9）伊勢市スマートシティ推進フェローの委嘱

市の観光誘客施策における具体的な課題に関し、高度な知識や経験を有する者から個別に助言等を受けるため、映像等デジタルメディアを活用した外国人観光客誘致等のための伊勢市スマートシティ推進フェローを、令和5年4月1日付けで（株）XPJPの渡邊賢一氏に委嘱した。

2 広域連携事業

近隣市町や県内外の関係機関との連携により、伊勢への誘客に取り組んだ。

- ・伊勢熊野観光連絡協議会・・・伊勢熊野地域の観光パンフレット増刷等
- ・（公社）三重県観光連盟・・・ホームページ「観光三重」による情報発信、季刊誌発行等
- ・伊勢鳥羽志摩観光連絡協議会・・・周遊促進観光パンフレット増刷、フィールドワーク等
- ・（公社）日本観光振興協会・・・国や自治体、関係団体や幅広い産業との連携事業
- ・歴史街道推進協議会・・・近畿地方の歴史街道を中心とした観光情報発信等
- ・風景街道「伊勢街道」連絡協議会・・・伊勢街道に関する観光振興等
- ・全国街道交流会議・・・街道を生かした観光振興等
- ・鳥羽港クルーズ船誘致受入協議会・・・大型クルーズ船の鳥羽港寄港を通じた観光PR等
- ・山形県との連携・・・山形・三重の相互交流を目的とした連携事業
- ・鳥羽商船高等専門学校との連携・・・一次産業を活用した体験メニュー構築に向けた打合せ

3 伊勢志摩広域観光活性化事業

(1) （公社）伊勢志摩観光コンベンション機構への参画

伊勢志摩地域への誘客のため、（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構に参画し、伊勢志摩地域の観光情報発信事業、観光客やコンベンションの誘致促進、受け入れ体制の整備に関する事業等を展開した。

(2) フィルムコミッション事業

伊勢志摩地域での撮影に関する制作会社への営業活動や問い合わせ対応、ロケ候補地の提案、撮影許認可に関する支援を実施した。また、営業ツールとして動画と卓上カレンダーの作成、全国ロケ地フェアへの出展を行った。

(3) 伊勢志摩学生団体誘致事業

伊勢志摩地域の行政、民間施設等の協働による学生団体旅行誘致活動として、ホームページを活用した情報の発信、教育旅行ガイドブックの改訂・増刷、旅行会社への訪問セールス、招聘事業等を実施した。

(4) インバウンド推進事業

欧米豪およびアジア圏をターゲットとし、宿泊施設でのマーケティング調査や観光関連事業者を対象とするセミナー、ホームページ特集記事作成等情報発信ツールの強化、旅行会社等の招聘や商談会、タイやフランスの旅行博出展のほか、大阪・関西万博に向け、（一財）関西観光本部と連携した事業等を実施した。

(5) 国内誘客プロモーション事業

関西・東海地方において、伊勢神宮だけではなく伊勢志摩広域の魅力を深く知っていただくことで、周遊意欲の向上や滞在時間の延伸を促進するため、デジタルスタンプラリーの実施や近鉄電車内広告、ウェブ広告等によりPRを行った。また、大都市圏の旅行者新規開拓やリピート促進のため、インフルエンサーを活用し「人生に伊勢志摩を」をテーマとした旅の提案をウェブ、SNSで行った。

(6) 公共交通を活用した伊勢志摩周遊デジタル化推進事業（伊勢志摩観光型 MaaS）

伊勢志摩地域での観光 DX 推進に向け、デジタルマップでの情報検索、公共交通と連携したデジタルチケットの購入など、便利にお得に利用できるサービス「伊勢志摩観光型 MaaS」を令和 6 年 3 月に開始した。サービスを提供するウェブサイトは、旅好きフォトグラファーとのコラボにより、旅を連想させるビジュアルにし、駅貼りポスターやウェブ広告等による PR を行い、サービスの認知獲得に繋げた。また、観光庁の「地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化事業」を活用し、店舗側が利用状況等を確認できる店舗管理システムも構築した。

(7) 地方における高付加価値なインバウンド観光地づくりモデル観光地事業

高付加価値旅行者を対象とした市場動向や受入環境の調査、来訪インバウンド旅行者へのヒアリングのほか、地元事業者等を招いたワークショップ、国内外ゲストを招聘し訴求方法や受入環境を検証するエクスカッション等を行い、体制構築に向けた機運醸成に取り組むマスタープランを策定した。また世界の富裕層が集うグローバル・サステナビリティ・ネットワーク（GSN）カンファレンスを伊勢志摩エリアに誘致するなど、高付加価値なインバウンド観光地づくりの基盤整備とプロモーションを実施した。

4 外国人観光客誘致推進事業

各団体への参画や連携による取り組みと市単独の取り組みなど、効果的な事業展開となるために地域を分け、令和 7 年度に開催予定である大阪・関西万博も見据えた事業を実施した。

(1) 各団体連携事業

ア 協議会事業

東海地区外国人観光客誘致促進協議会、三重県外国人観光客誘致促進協議会、JNTO（日本政府観光局）、（公社）日本観光振興協会等へ参画し、海外に向けた三重県や伊勢志摩地域の PR、観光パンフレットの海外発送等を行った。

イ （公社）伊勢市観光協会協働事業

在シンガポール日本国大使館施設において、伊勢市・伊勢志摩のプレゼンテーションとレセプションを開催するとともに、現地旅行会社へのセールスを行った。また、外国語（簡体字・タイ語）版の観光パンフレットを改訂・増刷した。

ウ 神秘の紀伊半島を一周する FIT 誘客事業

三重県や和歌山県、公共交通事業者等と協働で中国、台湾に向け紀伊半島の魅力を発信し、認知度向上や来訪意欲を促進することを目的に、令和 4 年度までに制作したポータルサイトを活用し、ウェブ・SNS による PR を行った。

エ 仏国 PR 事業

写真家森田恭通氏がフランス・パリで伊勢神宮写真展を実施することに合わせ、伊勢神宮を支え守る「伊勢・志摩・鳥羽」の文化や営みを伝えるため、（公社）伊勢志摩観光コンベンション機構主導で、在フランス日本国大使公邸において伊勢市、志摩市、鳥羽市合

同の観光 PR レセプションを実施し、伊勢志摩の歴史や食、伊勢神宮等の紹介を行った。また、現地の政府関係機関や日本商品販売施設にて観光誘客や特産の流通のための意見交換を行うとともに、各旅行会社へのセールス等を実施した。

(2) 市単独事業

ア 外国人短期留学生招聘及び情報発信事業

伊勢についての正しい理解を深め、学んだ内容、感じたことなどをインターネットを通じてリアルタイムに発信することで、世界の中での伊勢の知名度向上を図ることを目的に、皇學館大学と協働で、外国人短期留学生を招聘し、令和6年2月19日から3月7日まで13人（海外6人、国内7人）を受け入れた。また、過去の招聘者の中から特に造詣が深い研究者・学者等4人（海外3人、国内1人）を再招聘し、その後の成果報告を受けるとともに、学びを得る場を設け、さらに、その動画を制作し発信した。

委託先：(学) 皇學館 皇學館大学

委託金額：5,798,802円

委託期間：令和5年9月28日～令和6年3月22日

イ 「The Study of ISE」ブランディング戦略事業

欧米豪を中心に世界的増加傾向にある「精神的な豊かさを求める人々」（SBNR層：Spiritual But Not Religious）に対し、日本文化の根源でもある自然思想を軸に、伊勢文化の本質を伝え、認知度向上を図ることを目的に、デジタルガイドブックや、スマホファースト設計の特設ページを活用したガイドが同行せず旅行者自身のペースで楽しむ旅行「セルフガイドツーリズム（SGT）」プログラムを開発した。また、プログラムと連動した画像・映像コンテンツを制作し、特設サイトへ掲載するとともにSNSを活用したプロモーションや、実際の顧客を想定したテストマーケティング等を実施した。

委託先：(株) XPJP

委託金額：7,480,000円

委託期間：令和5年5月31日～令和6年3月29日

5 旅客誘致推進事業

(1) 伊勢市の観光 PR キャラクターを活用した誘客推進活動

伊勢市の観光 PR キャラクターである「はなてらすちゃん」のイラストやロゴをさまざまな印刷物や商品等に利用できるよう、使用申請の許可を行うとともに、市や民間団体等が主催するイベント等への着ぐるみの貸し出しを行った。

イラスト・ロゴ使用許可件数：19件

着ぐるみ貸出許可件数：17件

(2) 誘客宣伝にかかる広告掲載事業

観光客の誘致を目的として、誘客に効果的な新聞等の広告媒体を活用し、伊勢の観光情報の発信を行った。

< 掲載実績 >

	媒体名	発行部数	掲載日	地域
1	聖教新聞	468,000	5. 7. 9	愛知・岐阜・三重
2	信濃毎日新聞	412,404	5. 7. 20	長野
3	奈良新聞	99,250	5. 7. 30	奈良・京都
4	旬刊旅行新聞	32,000	5. 9. 1	全国
5	伊勢新聞	100,580	5. 10. 22	三重・東京
6	わお！マップ	60,000	5. 11. 28	全国
7	信濃毎日新聞（年賀名刺広告）	399,464	6. 1. 1	長野
8	信濃毎日新聞（年始朝刊広告）	399,464	6. 1. 1 6. 1. 3	長野
9	中日新聞	1,840,385	6. 2. 22 6. 2. 25	東海ほか
10	旬刊旅行新聞	32,000	6. 3. 1	全国